

令和 7 年度使用教科用図書

種目 国 語

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

国語の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・ 生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・ 個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者 教育出版	発行者 光村図書
書名	伝え合う言葉 中学国語	国語
新しい学習指導要領への対応	(1) 「目標」、「学びナビ」が本文や学習活動の前に設定されることにより、学習内容が明確化、焦点化されている。見通しと振り返りを伴う「主体的・対話的で深い学び」や個別最適な学びが実現できるように配慮されている。また、「みちしるべ」では、各教材の目標に沿ったアプローチのしかたが記載されている。 (2) 現代社会のキーワードが取り上げられており、自らの問題意識を高めることができる題材が示されている。学んだ知識・内容が他教科や日常生活、社会生活でも活用できるよう工夫が凝らされている。 (3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身につくよう単元で育成する資質・能力を系統的に位置づけている。学習過程と重点を明確に示すことで生徒が学び方を意識し、協働しながら課題解決へ向かう能力の育成を目指した単元構成になっている。	(1) 「学びへの扉」では、言語活動を取り入れた単元構成になるよう学習の流れが提案されており、QRコンテンツを含めて生徒が興味を持てる資料が多用されているため、主体的に学習できる工夫がされている。 (2) 「学びの扉」や「学びのカギ」によって課題解決能力を育む工夫がされている。また、巻頭にある「学習の見通しをもとう」にSDGsの対応表や他教科との関連について書かれているなど、現代的な諸課題に対応した多様な教材となっている。 (3) 身につけた「知識及び技能」が実生活で活用できるよう「語彙ブック」や「思考の地図」が付属されており、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できる配慮がされている。
内容	(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実、現代社会における諸課題や情報活用能力の向上を扱った確かな学力を育む題材が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容となっている。 (2) 全学年、同時期に同領域の単元が設定され、系統的・発展的に配列されている。様々な領域の学習を反復的・螺旋的に進める配慮がなされており記述内容の分量も適当である。教材ごとに新出漢字の一覧があったり、古文や文法の資料が現行よりも詳しく掲載されたりしている。また、長期に掲載されている文学作品があることにより、世代を超えての学習が可能である。 (3) 学習を通して、自然や文化に対して関心をもつことができるように題材が設定されている。 (4) 二次元コードによって、動画、資料、解説を利用して主体的な学習や個別最適化された学習が展開できる。巻末に「言葉の自習室」として学習への補足的・発展的な資料を示し、特に、「理解に役立つ言葉」「表現に役立つ言葉」は個々の生徒の理解に応じた配慮がなされている。	(1) 多様な言語活動、読書活動の充実、思考力・判断力・表現力等の確かな学力を育む題材が配列され、本県の教師施策の実現に資する内容となっている。 (2) 全学年、同時期に同領域の単元が設定され、段階的・系統的に配列されている。習得した「知識及び技能」を活用して思考・判断・表現を繰り返すことができるよう配慮されており、記述内容の分量も適切である。 (3) 地域的な偏りを避けたバランスのとれた構成で、地域や地域の文化に関心や愛着を高められる作品や作家を取り上げている。 (4) 巻末にある「国語の力試し」ではC B T形式で、個人に応じて身につけた資質・能力を確認することができる。また、QRコンテンツが充実しており、生徒の様々な学習形式や一人一人のペースに対応することができる。
造本	(1) 親しみやすい色合いで統一されており、シンプルでとても見やすい。メモ用の空白もあり生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。ユニバーサルデザインを施したフォントで、漢字学習にも適している。 (2) 全学年B5版で、耐久性等に配慮されている。	(1) 3学年を通して色調が領域ごとに統一されており、印刷は鮮明で読みやすく、生徒の色覚特性等に配慮されている。 (2) 全学年B5判で、薄くて丈夫な用紙を使用し耐久性等に配慮されている。

	発行者	三省堂	発行者	東京書籍
書名	現代の国語		新編 新しい国語	
新しい学習指導要領への対応	(1) 「学びの道しるべ」を設定することで学習の見通しを持って学ぶことができる。主体的な問題解決に基づく個別最適な学びに加えて、対話を中心とした協同的な学びによって学習を深めていくように構成されている。 (2) 様々な現代的諸課題が取り上げられ、幅広い資質・能力を育成できる題材が選定されている。文章や情報の捉え方について、順を追って考えることができるように工夫されている。 (3) 全領域において、「学ぶ力」を学ぶことが重要視され、言語活動で身につけた力を身近な生活から他教科まで、生かすことができるように扱われている。生徒の日常生活や社会生活の課題を取り入れ、学習でつけた力が実生活で生かされるよう話題や題材、知識や技能、活動の具体化が図られている。		(1) 各教材とも「言葉の力」に対する「目標」・「問いかけ」から、「振り返り」を設けた流れで構成されている。また、課題解決的な言語活動が多く設けられ、対話を通して学びを深められるように、学習の流れや教材内容が工夫されている。 (2) 様々な現代的な諸課題を取り上げながら、他教科の学習や実生活で必要となる言語能力が育つ内容となっている。他教科の学習内容と関連がある題材をマークで示す工夫がされている。 (3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身につくよう、各教材で身につける力を「言葉の力」として明示している。それぞれの領域で系統的・段階的に積み上げるよう配置され課題解決的な学習を重視した単元構成となっている。	
内容	(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実が図れる題材を取り入れている。確かな学力を育む内容が配列されている。 (2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれている。系統的・段階的に配列されている。思考の方法や学習ツールを含む学習の過程が発達段階によって明示され、記述の分量も適切である。 (3) 地域の特色や文化に触れ、身近な地域の文化について関心を持ち、尊重していく態度を育てる。 (4) 二次元コードによって、自学自習に役立つ。繰り返し活用ができるよう配慮されている。		(1) 多様な言語活動、読書活動の充実、学習意欲を高めて確かな学力向上を図る題材が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容となっている (2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。発達段階に応じた言葉の力を深められるよう、年間の学習過程が明示され、記述の分量も適切である。 (3) 学習を通して、地域の特性や文化について考えさせるような話題や題材が配置されている。 (4) QRコードによって、生徒の実態に応じた個別最適な学びが実現できるよう工夫されている。巻末に3年間の「言葉の力」と「学びを支える言葉の力」の表で学習の系統性をわかりやすく示し、実態に応じたきめ細やかな指導の配慮がされている。	
造本	(1) 印刷は親しみやすい色調で各学年統一されている。1学年はオレンジ色、2学年は緑色、3学年は青色を基調としている。 (2) 全学年B5版で、薄くて軽く、丈夫な用紙を使用している。		(1) 印刷は目に優しい色調で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。 (2) 全学年B5版で、耐久性に優れている。QRコンテンツには多くの資料が用意され、軽量化につながっている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 書 写

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

書 写 の 観 点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の第2「各学年の目標及び内容」の2(3)「我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。」のウ又はエ「書写に関する次の事項を理解し使うこと。」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【書写に関する事項を理解し使うこと】

○第1学年

ア 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。

イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くこと。

○第2学年

ア 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。

イ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。

○第3学年

ア 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	1 5 三省堂
書名	新編 新しい書写		現代の書写	
新しい学習指導要領への対応	(1) 手書きで文字を書くことに重点を置き、身近な硬筆文字から課題を見出すことで生徒が主体的に学びに取り組めるように構成されている。また、学んだことを生活の中で活用するために話し合い活動を取り入れることで、確かな理解へとつながられ、深い学びが実現できるよう工夫されている。 (2) 国語科の言語活動に関連する教材が多く取り入れられ、適宜連携して授業を組むことができるよう配慮されている。また、他教科や学校行事等教科横断的に扱うことで発展的な活動につながられる。 (3) 教科の指導目標に即して、学習のねらいや学習過程が明確に示されている。単元の重要学習事項と関連する既習事項が示され基礎・基本が身に付くように工夫されている。また、文字文化に親しみ、受け継ぐ工夫がなされている。		(1) 教材ごとに「目標」と「振り返り」が設けられ、生徒自身の主体的な学びを引き出す構成になっている。また、日常生活や実社会で役立つ実践的な力の定着を図るため、学習したことを硬筆で繰り返し練習したり、用具の使い方を説明したり、学びが確かなものとなるよう工夫されている。 (2) 他の教科の学習や日常生活の中で活用できる教材が積極的に取り入れられている。また、高等学校の学習につながる内容も紹介され、書写・書道に関する幅広い興味をもつきっかけとなるように配慮されている。 (3) 教科の指導目標に即して、学習目標や当該教材で学習すべき重要事項が明示されている。毛筆の学習後に硬筆でも練習することで、学習内容の習得を促す工夫がされている。また、豊かな文字文化に触れ、手書きすることの意義等を認識できる構成となっている。	
内容	(1) 学習事項を焦点化し、書写で学んだことが短時間の授業でも効果的・効率的に力をつけられるよう工夫がされている。文字文化の鑑賞を取り入れており、県の教育施策に適合している。 (2) 硬筆・毛筆を関連させながら指導できるような教材の配置がされている。様々な書式例を挙げ基礎・基本的事項を段階的・螺旋的・反復的に学習を積み重ねられるよう工夫されている。 (3) 学校行事や地域行事など、文字と日常生活の関わりを示した事例から、社会の課題を意識しながら学習できる教材が取り入れられている。基本点画の書き方や字形の整え方の提示が丁寧で見やすい。また、個々の生徒が課題意識を高められるような配慮がなされている。二次元コードを付して、デジタルコンテンツを利用しながら主体的に学習できるようになっている。		(1) 学習の流れを明確に示し、随所に書き込み欄を設けることで、生徒が主体的に学べる工夫をしている。また、文字文化の豊かさにも触れており、県の教育施策に適合している。 (2) 発達の段階を踏まえた単元の基本構成が明確である。硬筆・毛筆両方において、段階的に学習できるよう、バランスよく配置されている。 (3) 地域の魅力をまとめた情報誌づくりへの取組や地域のポスターの文字への着目など、日常生活と書写を結び付けた活動を取り入れている。 (4) 書き方のポイントを明確化し、具体的な字形例を示している。硬筆のなぞり書きを多く取り入れ、特徴を理解して自力で繰り返し書くなど、書いて身に付ける学習形態を重視している。また、二次元コードを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。	
造本	(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷について、濃度やデザインなどを調整し、見やすいものになっている。 (2) B5変形判で資料性が高い図版となっている。毛筆教材文字は半紙と同じ縦横比で提示されている。		(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、色の濃淡や罫線の使い方に配慮され、見やすいものになっている。 (2) B5判で、軽量化に配慮されている。毛筆の教材文字は半紙と同じ縦横比で提示されている。	

	発行者	17 教育出版	発行者	38 光村図書
書名	中学書写		中学書写	
新しい学習指導要領への対応	(1)	主体的・対話的な学びを実現するために、目標から話し合い活動、振り返りまでの学習手順が明示されている。毛筆で学習した書体による運筆の違いや仮名の書き方を硬筆で練習できる教材になっており、身につけた技能を実社会で活用することを目指したより深い学びが実現できるよう工夫されている。	(1)	見通しをもって主体的に学べるよう学習の目的や進め方、重点を明示している。対話を通して、思考力・判断力・表現力を養うために、自分の考えをまとめ、話し合う活動を設定している。深い学びの実現に向け毛筆での学習を硬筆に生かし、生活の中で活用できるよう工夫されている。
	(2)	国語を中心に、他教科と関連した言語活動を豊富に位置づけ、書く活動が他教科との横断的な学習の充実につながるよう工夫されている。行事の案内や葉書の書き方等、日常生活で活用できる教材が多く設定されている。	(2)	国語を中心に、他の教科にも関連した教材を活用し、書写の資質・能力が育まれるように工夫されている。また、学校生活や日常生活の中で活用できる書写の技能の育成にも配慮されている。
内容	(3)	教科の指導目標に即して、学習の目標や留意点が明示されている。基礎・基本学習で身に付けた力を実生活に生かせるよう工夫されている。また、文字文化に関するコラムを位置づけることで「書くこと」と向き合うきっかけとなる構成となっている。	(3)	教科の指導目標に即して、学習のねらいや留意点が明示されている。基礎・基本定着のために、毛筆の学習を生かして硬筆で書く活動を豊富に位置づけている。また、巻末に「書き初めマスターブック」が新設され、伝統の継承と新しい文化の創造に配慮している。
	(1)	学習の進め方を明確に示すことで、生徒が見通しを持って主体的に学習できるように工夫している。伝統的な文字文化に触れており、県の教育施策に適合している。	(1)	随所に、自分の考えを書き、話し合う活動が設けられ、主体的に学べる工夫がされている。また、多様な文字文化に触れており、県の教育施策に適合している。
造本	(2)	学習目標が系統的に考えられており、毛筆での学びが硬筆に生かせる工夫がなされている。文章表現は平易・簡潔で、生徒の発達段階や、語彙・言語環境などが考慮されている。	(2)	学習目標が系統的に考えられている。「書写ブック」(別冊)では、毛筆学習を硬筆学習に生かし、繰り返し学ぶことで書く力をつけ、日常に生かす工夫がされている。
	(3)	伝統文化や学校行事、日常生活に関わる教材や、地域社会との関連を意識した資料を提示し、書写の能力と生活の様々な場面とのつながりが実感できるよう、工夫されている。	(3)	地域の防災ポスターや看板など、地域社会や学校生活との関連を意識した資料を提示し、日常生活と書写を結びつけた活動を取り入れている。
	(4)	一人一人の習熟度や課題に応じて学習を主体的に進められるよう、工夫がなされている。二次元コードを読み取ることで、デジタルコンテンツが利用可能となり、動画や写真など豊富な資料を閲覧でき、補充的・発展的な学習に生かすことができる。	(4)	小学校での既習事項をイラストや図解を交えて丁寧に示している。一人一人の習熟度や課題に応じた学習が進められるように、二次元コードを付してデジタルコンテンツが収録されている。学習に役立つコンテンツにより、学びを深める工夫がなされている。
	(1)	生徒の色覚特性等について配慮され判読しやすい配色となっている。図・写真などの印刷は鮮明で硬筆・毛筆の書き文字の特色がよくあらわれている。	(1)	生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、書きぶりや部分の形が統一され、学びやすいものとなっている。
	(2)	A B判で資料性の高い大きな図版となっている。毛筆の教材文字は、半紙と同じ縦横比で提示されている。	(2)	B 5判で資料性の高い図版となっている。毛筆の教材文字は半紙の原寸大で提示されている。

令和 7 年度使用教科用図書

種目 地 理

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

社会（地理的分野）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や地理的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【地理的分野の目標】

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

2. 内容について

(1) 県教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新編 新しい社会 地理		中学社会 地理 地域にまなぶ	
新しい学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて単元の見通しがもてる構成となっている。生徒が課題をつかめるコーナーを設け、対話的な学習が行われるよう工夫している。 (2) 思考ツールを使用し、問題発見・解決能力等の育成を図っている。二次元コードから、他分野・他教科の関連ページへアクセスができる。 (3) 目標に則している。単元の終わりごとに「探求課題」を設け、課題解決的な学習により、地域的な特色を捉えることができる。学習をふり返るコーナーを通して、資料から課題を読み取る力を養う活動が設けられている。		(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取り扱いを踏まえ、「表現」のコーナーを設け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、対話的な学習が行われるよう工夫している。 (2) 「確認」と「表現」のコーナーを設け、学習事項の定着と活用が図られるように構成されている。「関連マーク」を付して歴史的分野・公民的分野との連携を図る工夫がなされている。 (3) 目標に即している。「見方・考え方ははたらかせよう」のコーナーを設け、学習を深めていけるよう配慮している。また、「THINK!」のコーナーの問いなどを通して、資料を読み取って考察する学習活動が重視されている。	
内容	(1) 小单元ごとに二次元コードがあり、生徒のつまづきを補うコンテンツなど、主体的に学習が進められるような配慮がある。また、ユニバーサルデザインへの配慮もなされている。 (2) 「課題をつかむ」「追及する」「解決する」という流れで構成されており、社会的事象の地理的な見方・考え方を養えるよう考案されている。小单元ごとの「try」コーナーで発展的な課題に繋がるように工夫されている。 (3) 持続可能な社会の視点から、地域の実情に応じた課題が選定されている。課題解決にむけた取り組みや、これからの地域的課題の解決に向けて考察できるようになっている。 (4) 二次元コードから、動画やクイズ等のコンテンツを系統的に単元ごとに利用することができ、個別最適な学習に配慮している。地理的技術の習得にむけ、二次元コードを使用することで、繰り返し学習に励むことができる。		(1) 単元ごとに、学習課題を示すことで、見通しをもって主体的に学習が進められるよう配慮している。さらに、「確認」と「表現」を設け、深い学びにつながるよう工夫している。 (2) 学習指導要領の内容の区分や順序に準拠し、社会の変化や課題に自ら対応する資質・能力を育成するという視点から、問題解決的な学習が基調となっている。段階的な学習を通して学力の着実な向上が図られるように構成されている。 (3) 地域の課題を選定し、調査を行い、解決方法を見出したり、地域に向けて提案したりする学習を取り入れ、地域や社会を持続可能なものにしていこうとするように配慮されている。 (4) 「地理の窓」・「地理の技」コーナーの活用により、補充・発展的な学習に配慮している。また、二次元コードから動画やクイズ等のコンテンツに利用することができ、個別最適な学習に配慮している。	
造本	(1) 再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮している。印刷が鮮明で、ユニバーサルデザイン及び視覚特性に対応している。 (2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。		(1) 再生紙と植物性インキを使用し、環境に配慮している。カラー及びフォントにユニバーサルデザインに基づく紙面づくりがされている。 (2) AB版で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。	

	発行者	46 帝国書院	発行者	116 日本文教出版
書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土		中学社会 地理的分野	
新しい学習指導要領への対応	(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「アクティブ地理」により、対話的な学習が進むよう工夫している。 (2) 情報活用能力を高められるよう、「技能をみがく」や「地図帳活用」のコーナーを設けている。また、小学校・中学校3分野・他教科との関連をページ下に示している。 (3) 目標に則している。地理的な見方・考え方を、写真やイラスト地図を用いて、効果的に示している。持続可能な社会の実現について考えを深められるよう、巻頭や「未来に向けて」のページコラムで分かりやすく示している。		(1) 問いの構造化を単元の中心に据え、「主体的・対話的で深い学び」を実現しようとしている。「議論してみよう」のコーナーを設け、対話的な学習が行われるように工夫している。 (2) 資料活用能力の向上や他教科との関連を図るために「スキルアップ」のコーナーを設けている。写真やグラフなどを豊富に掲載することで活用方法や活動方法を明確に示している。 (3) 目標に即している。地理的な見方・考え方の定着のため、巻頭に例が示されている。また本文ページ導入部に学習課題とともに提示し、単元の中で、何をどのように考えればよいのかがわかりやすく構成されている。	
内容	(1) 導入資料では、地理的な見方・考え方についてヒントとなるようなコメントがあり、学習に主体的で、見通しを持って取り組めるよう配慮している。 (2) 学習指導要領に準拠した内容を系統的に配列し、文章表現や学習内容の分量も適切である。各ページに「単元を貫く問い」を明示することで効果的な振り返りができるよう配慮している。 (3) 地域の実態に応じた課題を設定し、問題解決的な学習を例示することで、異文化理解や国土理解を深め、社会に積極的に参画する態度を養えるようにしている。 (4) 一人一台端末で活用できるよう、二次元コードが多く掲載されており、豊富なwebコンテンツによって端末での自主学習を促したりするなど、個別最適な学びに配慮している。		(1) 「対話的で深い学び」となるよう、学習課題と考え方を本文導入部に設けている。また、「表現」で説明する学習場面を結末に設け、主体的な学びに繋がるよう工夫している。 (2) 単元を貫く問いを設定するなど、内容を系列的に配列し、社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、発達段階に応じた適切な文章表現である。また、学習内容の分量も適切である。 (3) 地域調査の手法や地域の課題を考察し、解決のアイデアを構想していく学習を例示することで、社会参画の意欲を引き出そうと工夫している。 (4) 「確認」「表現」「地理+α」などのコラムにより、個に応じた学習となるような配慮がなされている。二次元コードを配置し、コンテンツからポートフォリオが利用できるなど、学習の蓄積や個別最適な学びに配慮している。	
造本	(1) ライスインクを使用し、見やすく分かりやすい色調とフォントにするなど、ユニバーサルデザインに配慮している。 (2) A B判で見やすく、軽量かつ耐久性のある再生紙を使用している。		(1) ユニバーサルデザインカラー及びフォントを採用することで、使用する様々な生徒に対応できる仕様となっている。 (2) A B版で見やすく、軽量かつ強度のある紙を使用している。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 歴 史

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

社会(歴史的分野)の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や歴史的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【歴史的分野の目標】

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

2. 内容について

(1) 県教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・ 内容が系統的発展的に配列されているか。
- ・ 生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ文字数文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的発展的な学習

- ・ 個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新編 新しい社会 歴史		中学社会 歴史 未来をひらく	
新しい学習指導要領への対応	(1) 各章や本文にちりばめられた「みんなでチャレンジ」でグループ活動が行いやすい工夫がされており、本文に掲載された資料を参考にしながら主体的・対話的な活動を行うことができる。 (2) 言語能力、問題発見・解決能力等を育めるように「みんなでチャレンジ」「見方・考え方」「もっと知りたい」などのコーナーが設定されており、生徒が疑問を持ちやすいよう工夫されている。 (3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示しており、各章や各項目で「探求のステップ」「TRY」を設定し、学習課題からまとめの活動をわかりやすく明記している。導入部に図版と、章を貫く問いを設けることで主体的に課題を解決しようとする態度を養うことができるよう、内容を適切に取り上げている。		(1) 学習の見通しや見方・考え方を各章の導入部の「学習のはじめに」で提示し、生徒の関心を喚起している。「THINK!」「TRY!」「歴史の技」等のコーナー教材に掲載している。 (2) 「学習課題」を解決するために、「THINK!」「TRY!」「歴史の技」等で資料を読み取り、「確認」「表現」で振り返りの活動を行うことで、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。 (3) 巻頭と第1章では、社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を示しており、学習課題とまとめの活動を第2章以降は「各章・各節・各項目」に配置している。各章の導入部で図版と章の問いを設けることで、学習活動全体を構造化し、よりよい社会を創造する力を養うことができるよう、内容を適切に取り上げている。	
内容	(1) 各項目ごとにわかりやすい資料や説明文が掲載されており、基礎・基本の定着や歴史的な見方・考え方、思考力・判断力の育成に役立てることができる。課題解決的な学習を進める工夫が施されており「主体的・対話的で深い学び」となるような配慮がされている。 (2) 歴史的な事象を系統的に配列されており、既習の知識から学習に取り組める工夫がされている。また、章を貫く問いの設定により発展的な学習につなげることで主体的に思考力を養うための学習を行うことができる。発達の段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。 (3) 「地域の歴史を調べよう」で、地域調査の手法や流れをわかりやすく例示している。章で学ぶ内容と関わりが深い地域を題材として、身近な地域の調査と関連付けている。 (4) 「もっと知りたい」のコラム・コーナーが設けられており、内容を深めたり、別の視点から考えたりする資料が掲載されている。二次元コードから動画や拡大図版等にアクセスでき、1人1台端末の活用や主体的な学習活動に配慮がある。		(1) 各章・単元ごとに学習課題を明示し、生徒が自ら学ぶことができるよう資料を提示し基礎・基本の定着を図るよう考慮し、小学校や中学校の地理・公民との学びのつながりを意識した内容・構成となっている。 (2) 各編の「まとめと振り返り」では、導入部で示した問いを軸に年表や地図にまとめる作業を通じて基礎・基本の定着を図りやすい。また、自ら考察し、集団で表現し合う活動を配置し、発展的な学びがしやすい。歴史的な事象を系統的に配列している。 (3) 発達の段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。 (4) 授業と関わりが深い地域の歴史や先人を例示し、身近な地域での調査と関連付けている。二次元コードから、より詳しい資料の読み解きができ、動画やクイズ等にアクセスすることで主体的な学習活動への配慮がされている。	
造本	(1) 軽くて丈夫な再生紙を使用し、環境に配慮している。印刷が鮮明で、ユニバーサルデザイン及び色覚特性に対応している。 (2) A B判で見やすく、重量、厚さが適切で、扱いやすい。		(1) 再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮している。カラー及びフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。 (2) A B判で見やすく、重量、厚さが適切で、扱いやすい。	

	発行者	4 6 帝国書院	発行者	8 1 山川出版社
書名	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き		中学歴史 日本と世界 改訂版	
新しい学習指導要領への対応	(1) 学習を構造化するために、各項の「学習課題」の提示や末尾の「確認しよう」「説明しよう」で整理したり、「技能をみがく」で主体的・対話的な学びを促したり、問題解決のための基礎的・基本的な力を養う工夫がなされている。 (2) 「世界とのつながりを考えよう（地図編・イラスト編）」「タイムトラベル」「アクティブ歴史」「未来に向けて」の学びを通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むよう工夫されている。各項で他教科との関連を示し、教科等横断的な活動をすすめている。 (3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示し、学習課題とまとめの活動を「各章・各節・各項」に、節の導入に「タイムトラベル」の大きな図版を設けることで、学びを構造化・焦点化して適切に内容を取り上げ、社会に参画する主権者として必要な、社会を生き抜く力を育むようにしている。		(1) 見開きの導入の「学習課題」で見通しを持たせ、展開の「Q」で 豊富かつ多様な種類の発問を通して主体的・対話的で深い学びを促し、終わりの「ステップアップ」で再度主体的な学びを促している。 (2) 美術作品や資料を読み解く力として「歴史へのアプローチ」、地域と歴史を繋げる力とし「地域からのアプローチ」、これらの活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。 (3) 巻頭と第1章では、社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を示しており、学習課題とまとめの活動を各章と各項に配置している。2章以降は、各章の導入部で図版を設け日本と世界の歴史が相互に関連していることを考察し、各時代の特色を多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うよう、内容を適切に取り上げている。	
内容	(1) 資料に基づく対話的な学びが進められるように、小学校での学習や地理分野・公民的分野との関わりを示し、段階的な基礎・基本の定着と思考力、判断力、表現力の育成ができるよう考慮するなどの工夫が見られる。 (2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「学習を振り返ろう」で知識を定着させ、思考ツールを活用して学んだ内容を分析、整理することで、思考力、判断力、表現力を養うための発展的な学びがしやすい。 (3) 発達の段階に考慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。 (4) コラム「地域史」や特設「歴史を探ろう」を設け、関連する地域事例を示し、日本の伝統や文化と関連づけている。項ごとに学習を深めるための課題が設定され、二次元コードからさまざまなコンテンツにアクセスでき、1人1台端末の活用や主体的な学習活動への配慮が見られる。		(1) 本文に因果関係を重視した詳しい記述や豊富で多様な発問を通して、社会的な事象の歴史的な見方・考え方を身に付けられるようにし、「主体的・対話的で深い学び」となるような配慮がなされている。 (2) 各章の「まとめ」では、空欄補充から知識の定着を図り、学んだ内容を主体的に整理し記述することで、思考力、判断力、表現力を養うための発展的な学びがしやすい。歴史的な事象を系統的に配列している。 (3) 発達の段階に配慮したルビが用いられ、詳細な記述が多く見られる。 (4) 授業で学ぶ内容と関わりが深い地域を取り上げ、調査テーマや考えた調査方法を例示し、身近な地域の調査と関連付けている。二次元コードから、拡大図にアクセスでき、主体的な学習活動への配慮がされている。章のまとめとして、空欄補充の図表が用意されている。	
造本	(1) 軽い耐久性に優れた再生紙とライスインキを使用し環境に配慮している。フォントにユニバーサルデザインを取り入れている。 (2) A B判で314ページ。机上で開きやすく重量、厚さが適切で、扱いやすい。		(1) 再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮している。カラー及びフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。 (2) A B判で見やすく、重量、厚さが適切で、扱いやすい。	

	発行者	1 1 6 日本文教出版	発行者	2 2 5 自由社
書名	中学社会 歴史的分野		新しい歴史教科書	
新しい学習指導要領への対応	(1) 歴史の全体像を理解するうえで必要な視点として、「時系列」「推移」「比較」「つながり」を示し、編ごとの「学習のはじめに」のなかで、それぞれの視点から捉えるべき課題を提示することで、歴史的な見方・考え方を養う工夫がなされている。 (2) 各ページに配置されている「二次元コード」は、その単元の学習資料動画とつながっており、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。 (3) 第2編から第6編までは、「まとめと振り返り」を設定し、自らの学習成果をもとに、議論やプレゼンテーション等の言語活動や、体験活動につながるよう工夫がなされている。単元間に配置された「歴史を掘り下げる」や「チャレンジ歴史」は、内容についても、社会科の目標に即して適切に取り上げられている。		(1) 各項ごとに「学習課題」が示され、末尾の「チャレンジ」で主体的な学習、章末の「時代の特徴を考えるページ」で言語活動を取り入れる工夫をしている。 (2) 章の始めに小学校で学んだ人物の確認、章末に「調べ学習のページ」「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」が配置され、課題解決的な学習の構造化を通して言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。 (3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭「歴史を学ぶとは」と序章「歴史のとらえ方」にて示し、「外の目から見た日本」「人物コラム」「もっと知りたい」等を設けることで幅広い知識と教養を身につける入り口となるように配慮され、学習の構造化、焦点化を図ることで、国際協調の精神や公正に選択・判断する力が養われるよう、内容を適切に取り上げている。	
内容	(1) 「学習課題」・「見方・考え方」・「確認」・「表現」などが、各編・章、単元ごとに明示されている。歴史をとらえる視点と課題解決能力の育成を意図した内容が適切に取り上げられている。 (2) 「原始・古代・中世・近世・近代・現代」が年表とともに教科書の右ページの端に索引のように配置されており、配色を時代ごとに統一することで視覚的にも理解しやすい。記述の分量も適切である。 (3) 各編の「まとめと振り返り」では、「知識」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」が明示されており、その内容も知識の定着、対話的な学びをすすめるための資料、発展的な学びがしやすい振り返りなど、内容は適切である。 (4) 二次元コードがそれぞれの単元に配置され、1人1台端末の活用がしやすい。小テストや動画へのアクセスが容易で、主体的な学習活動への配慮がされている。		(1) 主体的に課題解決学習ができるように、学習課題に関連する様々な資料を提示するなど工夫されており、基礎・基本の定着と思考力、判断力、表現力の育成ができるようにするなどの配慮がなされている。 (2) 歴史的事象を系統的に配列し、各章の「時代の特徴を考えるページ」では学んだことを構造化する活動を通して、学習内容の整理や「ひとこと作文」等を通して表現力を養うことができる発展的な学びを進めやすい。 (3) 発達の段階に考慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。 (4) 章で学ぶ内容と関連のある地域を調べてまとめた内容を例示し、身近な地域の調査と関連づけている。「復習問題のページ」では、基礎・基本の定着が図れるよう、各章のまとめが演習形式で行える設問が用意されている。また調べ学習の際の現地調査の方法などが示されている。	
造本	(1) A B判で横書き。約310ページ。机上で開いて読むことに適している。 (2) フルカラーの挿絵、写真等の資料は鮮明で見やすく、大きさも適切。文字の大きさやフォントは適度な余白があることでとても読みやすい。		(1) 活字・写真・挿絵・図表等の印刷は見やすく鮮明で、紙質も製本も適切である。 (2) A B判で300ページ。机上で開きやすく、重量、厚さが適切で、扱いやすい。	

	発行者	227 育鵬社	発行者	229 学び舎
書名	新しい日本の歴史		ともに学ぶ人間の歴史	
新しい学習指導要領への対応	(1) 各章の導入部にある「歴史絵巻」で学習する時代を大観させ、疑問を生むような工夫がされている。本文や各章のまとめにある「TRY!」から主体的・対話的な活動を行うことができる。 (2) 各項に設定されている「学習課題」に対応した「確認」と「探求」があり、まとめたり、考えたことを論述したりする活動を通して、言語能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。 (3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を序章で示している。各章の導入部で「歴史絵巻」の資料があり、歴史の大きな流れを把握したり、生活の様子を詳しくみたりすることができる。各章ごとに設定されている「学習のまとめ」では、主体的・対話的な活動を通して、思考・判断したことを説明したり、議論したりする力を養えるよう、内容を適切に取り上げている。		*学び舎は見本がないため、調査・研究ができなかった。	
内容	(1) 各章の導入部にある章をつらぬく課題から時代の特色や変化をつかむことができ、課題解決学習に関わる工夫がなされている。また、「見方・考え方」のコーナーで歴史的な出来事の背景や原因、結果など相互のつながりを考える視点が設定され、学習を深めることができる。 (2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章末の「学習のまとめ」では、時代の特色や政治や生活が変化したポイントを文字や図にしてまとめを行うことができ、主体的に思考力を養うための発展的な学びを行うことができる。発達の段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。 (3) 「地域の歴史を調べよう」でテーマ設定からまとめまでの具体例を示し、学ぶ内容と関わりが深い地域を題材として、身近な地域の調査と関連付けている。 (4) 各節や各章の間に特設ページを設定し、学習内容を深めたり、別の視点から物事を考えたりする資料や情報が紹介されている。二次元コードからインターネットにアクセスでき、1人1台端末の活用や主体的な学習活動に配慮がある。			
造本	(1) 活字・写真・図表等の印刷は鮮明で見やすく、色覚特性に配慮した色使いとなっている。 (2) AB判で見やすく、重量、厚さが適切で、扱いやすい。			

	発行者	236 令和書籍
書名	国史教科書 第7版	
新しい学習指導要領への対応	(1) 各章の冒頭に年表と学習課題が提示されている。「原始・古代・中世・近世・近代・現代」の区分がつかみやすく、「主体的・対話的で深い学び」の入り口として、興味・関心を喚起しやすいつくりとなっている。 (2) 各項に「課題」が提示され、読み進むことで「解決の糸口」が示されるかたちとなっている。その後さらに考えを深める「考えよう」を提示することで、項ごとに情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。 (3) 章末に時代ごとの特色を捉える等の「まとめ学習」のページが設定されている。思考・判断をもとに自らの考えをまとめること、また、そのまとめを議論やプレゼンテーションの材料とすることができるように工夫されている。内容についても、社会科の目標に即して歴史的な見方・考え方を養うことができるように適切に取り上げられている。	
内容	(1) 各単元の冒頭に「課題」を配置し、歴史をとらえる視点を意識して学習に入ることができるよう配慮されている。文献史料等の充実と合わせ、脚注欄が効果的に使用されており、発展的な学習も可能になるよう意図された内容が適切に取り上げられている。 (2) 章末のまとめにおいて「年表」を活用し、その章の時系列を重視した復習と出題形式の「まとめ」によって、歴史の大きな流れを理解する配慮がなされており、記述の分量も適切である。 (3) 学習成果を簡潔にまとめるための手順等が丁寧に提示されており、知識の定着を図るとともに、自ら表現・議論する力を養う学びがしやすい配慮がなされている。 (4) 巻末資料はフルカラーで、日本の様子を地図に関連付けて提示している。また、芸術作品等も「日本美術図鑑」として、巻末に独立させることで、より鮮明で大きな資料として、その美しさや特徴が伝わりやすいよう配慮されている。	
造本	(1) A5判で縦書き。約470ページ。手に取りやすく読みやすい。開いた状態で机上に置いて読むことも問題ない。重量は適切。 (2) 活字・写真・さし絵図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。文字の大きさ、フォントの使い分けも配慮されている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 公 民

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

社会（公民的分野）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や公民的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【公民的分野の目標】

現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新編 新しい社会 公民		中学社会 公民 ともに生きる	
新しい学習指導要領への対応	(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて「問い」を中心とした課題解決的な単元構成と、個人、グループ活動が行いやすい教材を掲載している。 (2) 現代的な諸課題の解決に取り組む態度の育成に関して、「関連マーク」を表示し、二次元コードで他分野・他教科へアクセスできるよう、教科横断的な活動に活用できるように配慮されている。 (3) 社会科の目標に即して、現代社会についての見方・考え方をマークで示し、単元全体で「探求課題」を軸とした課題解決的な学習過程を通して、主体的に現代社会に関する課題を取り上げ、思考力・判断力・表現力を養うように、内容を適切に取り上げている。		(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた単元構成と「公民の技」というコーナーで、身につけたことが社会の中で活用できるようになっている。 (2) 毎時間ごとに「関連コーナー」が設けられており、小学校の学習や他分野や他教科などと連携させ教科横断的な活動に活用できるように配慮されている。 (3) 「公民の窓」というコラムがあり、本文の内容から一歩進み、学びを掘り下げ、視点を変えたり広げたりする中で、多面的・多角的な見方が身につくようになっている。また、個人で考察できるよう配慮されると共に、言語活動に取り組む中で、自らの思考や判断が深められるよう構成されている。	
内容	(1) 主体的な学びにつながるように、単元のはじめに興味・関心を持つきっかけとなるような小学校の振り返りや、他分野で学習した内容の提示が視覚的に掲載されている。 (2) 6つの章で構成され、課題解決的な単元全体の構成と、学習の流れがとらえやすくなっている。文章は敬体を用いており、具体的な表現で分かりやすくなっている。 (3) 地域の特性を生かした様々な事例が示されており、生徒が事例をもとに社会に参画しようとする態度を養えるように工夫されている。 (4) 二次元コードで多彩なコンテンツが利用できるよう工夫されている。		(1) 巻頭に「メディア活用」や「プレゼンテーション」の学習場面を設けて、各章の冒頭・章末では言語活動による協働学習を行う等、市民としての基礎・基本を身につける場面が設定されている。 (2) 7つの章で構成され、文章は敬体を用いており小見出しと太字の重要語句から学習の重点をつかみやすく配慮されている。 (3) 地域の様々な事例が示され、コラムや写真資料から生徒の興味・関心・疑問・気づきを引き出し、地域の特色や課題をとらえやすく配慮されている。 (4) 二次元コードから動画、クイズ、リンク集等、活用できるように工夫されている。	
造本	(1) 軽くて丈夫な再生紙を使用し、環境に配慮している。印刷が鮮明でユニバーサルデザインに対応している。 (2) 二次元コードによるQRコンテンツへの移行等により、全体のページ数が削減され、軽量化に配慮している。		(1) 再生紙と植物性インキを使用し、環境に配慮している。カラーやフォントにユニバーサルデザインを取り入れている。 (2) 長時間使用できるよう、汚れにくい加工がされている。A B版で見やすく重量や厚さも扱いやすい。	

	発行者	4 6 帝国書院	発行者	1 1 6 日本文教出版
書名	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して		中学社会 公民的分野	
新しい学習指導要領への対応	(1)学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現のための単元構成となっており、言語活動へ取り組むために工夫された教材を掲載している。 (2)「未来に向けて」というSDGsへの意識を高める特設ページが設けられ、他分野と共通の課題意識を持たせ、持続可能な社会の実現を意識づけるよう工夫されている。 (3)社会科の目標に即して、現代社会についての見方・考え方を働かせる活動を章末に示し、全体を通して生徒が主体的に社会に関わる態度、多面的・多角的に考察する能力を養うように、内容を適切にとりあげている。		(1)「見方・考え方」から「チャレンジ公民」までの一連の単元構成により、学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえた「主体的・対話的で深い学び」に向けた教材を掲載している。 (2)他分野で身につけた知識と関連して学習が進められるよう、教科書の右下に連携コーナーが設置され、巻末には高等学校公民科とのつながりがわかるように工夫されている。 (3)社会科の目標に即して、現代社会についての見方・考え方を働かせる学習活動を全編にわたって示し、新しい時代を担う公民としての資質・能力の基礎を養うように、内容を適切にとりあげている。	
内容	(1)人生を主体的に切り開くための学びとして、現代社会の資料が多数掲載され、また、「アクティブ公民」では課題を考察、解決するよう工夫されている。 (2)内容は系統的に配列されており、巻頭では学習の全体像を示し、見通しを持ちやすくしている。敬体で生徒に語りかけるような本文で、文章表現もわかりやすい。 (3)様々な地域の生徒が興味・関心を持ちやすい具体的な資料が多く掲載されている。「対話」という学びを深めるよう工夫されている。 (4)コラム・特設ページ等で補充・発展的な学習、二次元コードで自主学習等に取り組めるよう配慮されている。		(1)日本や世界の状況を幅広く視野に入れられる教材を設け、学びを日々の生活に生かせるよう配慮している。人権尊重・男女共同参画等の観点から教材が選択されている。 (2)4編で構成され、問題解決に取り組むよう追及する問いが設定されている。「ポートフォリオ」「イントロダクションムービー」「確認小テスト」が系統的に設定されている。 (3)様々な地域の事例が写真等で紹介されており、現代における新しい課題も掲載し、生徒自らがかわる課題として提示されている。 (4)「チャレンジ公民」や二次元コードが設けられ、補充的・発展的な学習が豊富で、家庭学習でも活用できる。	
造本	(1)軽い再生紙を使用し、反射を抑えつつ鮮明に発色して裏うつりせず、かつ文字も書き込めるものが使用されている。 (2)AB版で見やすく、重量、厚さとも生徒が扱いやすく適切である。表紙に汚れを防ぐシートが貼られている。		(1)印刷は鮮明である。製本は「あじろ綴じ」が採用され、針金綴じより大きく開きかつ閉じにくい仕様となっている。また、色に明度差をつけ、色以外の情報でも判別可能にしている。 (2)AB版で紙面が見やすく、重量や厚さも扱いやすく適切である。	

	発行者	225 自由社	発行者	227 育鵬社
書名	新しい公民教科書		新しいみんなの公民	
新しい学習指導要領への対応	(1)学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」に向けての適切な単元を構成し、「アクティブに深めよう」や「やってみよう」等の教材を掲載し、対話的な内容を取り入れている。 (2)各章の「学習の発展」「もっと知りたい」やレポート、ディベート等の活動を設けるなど、教科横断的な探求学習に活用できるよう配慮している。 (3)社会科の目標に即して、現代社会についての見方・考え方を働かせる活動を示し、「アクティブに深めよう」では現代社会に関連した課題を主体的に追求しながら、多面的・多角的に考察する能力をはぐくむように内容を適切にとりあげている。		(1)学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現のための単元を構成し、各章に現代社会の「〇〇の入り口」「〇〇のこれから」等の教材を掲載している。 (2)各章の「〇〇の入り口」「〇〇のこれから」等で話し合い、発表の場を設ける等、教科横断的な活動に配慮している。 (3)社会科の目標に即して、現代社会の課題について、様々な「見方・考え方」を示すことで多面的・多角的に考察する能力をはぐくみ、主体的に社会形成に参画できるよう工夫されている。また、身近な資料を多数掲載することで、学習内容と生徒の生活につながりが感じられるよう、内容を適切にとりあげている。	
内容	(1)深い学びにつながる学習課題の設定や各章末の「学習のまとめと発展」を設けるなど、主体的に考え、表現し、答えていく学習ができるような場面が設定されている。 (2)序章から終章まで7つの章で構成され、内容は系統的に配列されている。文章は敬体で、生徒が理解できるように基礎的事項が厳選されており、表現も平易である。 (3)諸地域における特色ある学習事例を学ぶことで、生徒が主体的に社会生活を営むことについて考えられるように配慮されている。 (4)丁寧な注釈やインターネットを活用した補充的・発展的な学習に取り組めるよう支援がされている。		(1)多数の写真や新聞記事等の資料を全編で用いることで、日本と世界の様々な課題に関する知識と教養を身につけられるように言語活動の場面が設定されている。 (2)5章構成で、各章の導入では小学校との関連内容を紹介し、章末では学んだ内容を生かして取り組む課題「学習のまとめ」が設定されている。また文章表現も平易である。 (3)郷土の史跡、景観、特産物など様々な地域の事例を取扱い、自分が住んでいる地域への興味・関心を高めるよう工夫されている。 (4)二次元コード等が設けられ、思考力・判断力・表現力・資料活用能力を育むための支援がされている。	
造本	(1)写真資料が大きく掲載されている。活字・図表等の印刷は見やすく鮮明で、紙質や製本も適切である。 (2)AB版で見やすく、重量、厚さ等の扱いやすさも適切である。		(1)活字・写真・図表等の印刷は鮮明で見やすく色覚特性に配慮した色づかいとなっている。植物性インキが使用されている。 (2)AB版で見やすく、重量、厚さ等扱いやすさも適切である。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 地 図

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

地 図 の 観 点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標に照らした地図帳になっているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	東京書籍	発行者	帝国書院
書名	新しい社会 地図		中学校社会科地図	
新しい学習指導要領への対応	(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、各ページに地図帳について質問が掲載されており、解答もQRコードから読み取れるなど、主体的な学習を促す一助となっている。 (2)問題発見・課題解決能力を育成するための問いが要所に設けられ、探究活動や資料解釈を通して地理的な知識・技能の育成につながるよう工夫されている。理科や家庭科など他教科とも連携して学習ができるように資料が掲載されている。 (3)「社会的な見方・考え方」を育成するための問いが随所に設定されている。今日的課題に対応するためにSDGsのゴール一覧が掲載され、解決に向けた態度を養えるように「環境教育」や「防災」などの資料が豊富に掲載されている。		(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、地図の見方、使い方などの丁寧な解説がある。また、各地の自然、農業、産業などを関連付けた豊富な資料や鳥瞰図も採用され、視覚的に。 (2)問題発見・課題解決能力を育成するため、地図の図法や同ページ内での統一されており、自然、農業、産業などの関連性もわかりやすく、背景を考察しやすい工夫がされている。 (3)我が国が抱える領土問題など歴史的分野、公民的分野との関連性も高く、多面的・多角的に捉えることができる。また、SDGsについて考察できるように、教科横断的な視点で地図校正となっている。	
内容	(1)今日的課題に関する資料を冒頭に位置づけ、「持続可能な社会」の一員の育成を目指した内容になっている。各諸地域の特色がわかりやすく、地図活用の額数を通して発展的な学習ができるように工夫がされている。 (2)世界の文化の概観、一般図、資料、統計と系統的に配列されている。様々な視点から地域の特色を理解できる主題図が探究活動の手助けとなっている。 (3)SDGsや社会、地域の諸課題を広く捉えるための資料が掲載されている。 (4)QRコードによって主体的な学びに繋がるデジタル地球儀など多様なコンテンツが手軽に活用できるようにしている。		(1)今日的課題に関する資料を冒頭に位置づけ、「持続可能な社会の実現」に向け考察できる様々なデジタルコンテンツが充実しており、効果的なICT活用を図るための工夫がされている。 (2)文化の多様性、一般図、資料、統計と系統的に配列されている。また、資料の内容が具体的であるので生徒が課題についてより思考を深められるように工夫がなされている。 (3)各地域の農水産物や伝統工芸品、産業などわかりやすいイラストで表示され、特色をつかみやすい。 (4)ほぼ、全てのページにあるQRコードから、世界、日本の自然や産業、地域等が抱える課題など動画で視聴でき、課題を解決する資料が豊富である。	
造本	(1)文字はUDフォントを使用し、記号も見やすい。グラフや地図はカラーユニバーサルデザインに対応し、色覚特性のある生徒への配慮も判別できるよう工夫されている。 (2)A4版176ページで構成され、インデックスが横にあり、扱いやすい。再生紙を使用していることで環境にも配慮されている。A4版に拡大され、教科書と同サイズになったので、扱いやすい。		(1)地図の色も鮮明で、文字はUDフォントを使用し、記号も見やすい。グラフや地図はカラーユニバーサルデザインに対応し、色覚特性のある生徒への配慮も判別できるよう工夫されている。 (2)A4判198ページで構成され、5色刷りで印刷されている。製本に糸がかり法を用い、見開きページの継ぎ目にコーティングなど3年間の使用に耐える丈夫な製本仕様になっている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 数 学

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

数 学 の 観 点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領数学科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【数学科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。

・ 生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・ 個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 大日本図書
書名	新編 新しい数学 ～数学のつながり MATH CONNECT～		数学の世界	
新しい学習指導要領への対応	(1) MATH CONNECT「数学のつながり」を考えられるよう單元ごとに学習目標が設定されている。数学的活動を通して「主体的・対話的で深い学び」の充実が図れるよう、自分で考え説明する場面や比較する場面が設定されている。 (2) 身のまわりにある事象や職業との関わり、SDGsに関する内容など、現代社会の諸課題が取り上げられている。「他教科リンク」から関連する他教科の教科書紙面を見ることができ、教科等横断的な学習に適している。 (3) 「深い学び」では、習得した知識・技能を活用して、生徒が解決したくなる問題場面を設定されている。側注に問題解決の過程を可視化し、生徒が自ら考え、対話を通して考えを深める授業が展開できる工夫がある。		(1) 各章の「活動」では、既習事項から予想したり、自ら問題を見だし、解決の方法を考えて実行し、ふり返ったりするなど、「主体的・対話的で深い学び」の実現がなされるように配慮されている。 (2) 異文化理解、安全・防災、環境、SDGsなどの現代的な諸課題や他教科の内容に関連する題材を提示し、学習への興味・関心を高め、教科等横断的な視点で取り扱う学習が位置づけられている。 (3) 「学びにプラス」では、いろいろな見方や考え方を通して、発展的に考察する力が高まるように配慮されている。「MATHFUL」では、関心が高まる題材を取り上げ、数学の良さを知ることができる。	
内容	(1) 数学を活用している職業を紹介し、数学の有用性を実感させるとともに、キャリア教育の推進にもつなげている。 (2) 小学校の振り返りや高校など先の学習につながる発展的な内容を扱う等、小中高のつながりを意識している。 (3) 地域素材を扱う課題では、デジタルコンテンツを用いて47都道府県の中から選択ができる等、様々な地域を扱うことができる。 (4) ワークシートやシミュレーションなど、授業の導入・活動・演習等で利用できる二次元コードによるデジタルコンテンツが充実しており、ICT機器を授業内で活用しやすくなっている。		(1) 様々な職業や社会のしくみと数学との関連が示され、数学が社会で生かされていることへの興味関心が高まるよう工夫している。 (2) 学習内容の系統性を重視するだけでなく、文字の大きさが学年によって変わるなど、生徒の発達段階に対応している。 (3) 日常生活で見られる場面や地域の行事などを題材に取り上げ、家庭・地域社会との連携を図れるように配慮されている。 (4) シミュレーションや動画、資料などのデジタルコンテンツが用意され、学習内容の理解が深めることができる。章末や巻末には生徒の理解度や興味関心に応じた問題が用意されている。	
造本	(1) 紙質はよく、製本も適切である。色数を絞り、全体の基調が統一され、読みやすい紙面になっている。カラーユニバーサルデザインやフォントなど視認性を高める工夫がある。 (2) 行間が広く、余白もあるので、書き込みがしやすい。内容ごとのまとまりをわかりやすくする縦罫線をいれるなどの工夫がある。		(1) 製本は堅牢であり印刷は鮮明で読みやすい。表紙には丈夫で長期の使用に耐えられ、汚れにくい加工が施されている。字体にユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。 (2) 学習の流れが捉えやすくなるように写真やイラストを配置が工夫されている。薄くて丈夫な用紙を使用し、軽量化を図っている。	

	発行者	11 学校図書	発行者	17 教育出版
書名	中学校 数学		中学数学	
新しい学習指導要領への対応	(1) 「Question」という形で、イラストによる生徒の対話を用いて、問題解決の見通しを立てて自力解決できるように工夫されており、最後に次の課題へとつなぐことで、「主体的・対話的で深い学び」につなげている。 (2) 「節のとびら」では身近な場面から疑問を発見できる工夫がなされている。例題や問題において具体的な素材から他教科との関連性を考えさせるなど、教科等横断的な視点で学習が位置付けられている。 (3) 「さらなる数学へ」では、数学的活動の楽しさやよさが日常で活用されていることを考えたり、SDGsに関連した問題を考えたりすることで、数学的な見方・考え方を発展させる工夫がなされている。		(1) 生徒がもった問いを対話を通して解決し、新たな疑問につなげるという「学びのサイクル」を重視した構成となっている。「学びのプロセス」では問題発見・解決の過程を示し、「主体的・対話的で深い学び」につなげている。 (2) SDGsや防災、福祉、先端科学技術等、現代的な諸課題や他教科との関連性を考えさせる題材を多く取り入れている。社会で活躍している方へのインタビュー内容があり、数学が役に立っていることや数学を学ぶ意義が実感できるようなっている。 (3) 「数学ライブラリー」では、知識や技能を活用する発展・探求問題の設定や、数学と日常生活の関連を意識させる題材が用いられており、数学の良さを実感し、活用する力が高めることができるようなっている。	
内容	(1) 巻末の「数学の力」で、様々な職業で数学が使われていることを紹介するなど、キャリア教育との関連が位置付けられている。 (2) 小学校や前学年までの内容の振り返りや既習事項に関連する高校数学の内容を取り扱うなど、発達段階に応じた配列がされている。 (3) 全国の様々な地域の建造物や伝統文化が掲載されるなど、生徒に興味を持たせたり、数学を身近にさせたりする工夫がある。 (4) 「章のまとめの問題」では、習熟度に応じて個々の学力が伸ばせるように工夫されている。二次元コードを利用した「教科書アドバイザー『マスマス!』」等のデジタルコンテンツにより、個への対応を図っている。		(1) 数学の有用性や実社会とのつながりを実感しながら学ぶことができ、キャリア教育やSDGsに関する内容との関わりがみられる。 (2) 系統性を考慮した単元配列であり、算数の振り返りや高校数学の内容を紹介している。文章は簡潔に表現され分量も適切である。 (3) 学習内容に合わせて、様々な地域の事柄や生活等に関連した話題を取りあげ、数学との関わりが感じられる工夫がある。 (4) 章末や巻末に個の習熟度や理解度に応じた様々な難易度の問題が設定されている。二次元コードを活用した「まなびリンク」では、動画やシミュレーション、資料等のコンテンツが用意されている。	
造本	(1) 印刷は鮮明で読みやすく、図や写真は理解しやすい。ユニバーサルデザインの視点が取り入れられ、生徒が区別しやすい配色となっている。 (2) 紙質を保ちながら軽量化され、自然な色合いで裏写りの少ない用紙を用いている。行間も見やすく読みやすいように配慮されている。		(1) 紙質や装丁が良い。配色やフォントにユニバーサルデザインの視点が配慮されている。親しみやすい色彩で統一されている。 (2) 軽量の紙を使用し、読みやすい改行や余白を生かしたレイアウト等、工夫されている。索引には日本語に加えて英語の表記がある。	

	発行者	61 啓林館	発行者	104 数研出版
書名	未来へひろがる数学		これからの 数学	
新しい学習指導要領への対応	(1) 数学的な活動を通して主体的に学習に取り組めるよう導入課題を設定している。協働的に問題を解決する場面を「説明しよう」「話しあおう」で効果的に設定し、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っている。 (2) 環境、防災、SDGs等の現代的な諸課題や他教科と関わりのある題材を取り上げ、諸課題に対する意識の育成や社会と数学とのつながり、教科等横断的な視点で取り扱う学習が位置づけられている。 (3) 問題発見・解決の過程が意識できるように「ステップ方式」の課題を設けている。課題解決の際の「数学的な見方・考え方」を紙面上で可視化する工夫がある。「数学広場」では、数学の良さを感じさせる工夫がある。		(1) 生徒の主体的な活動を促すため、対話形式で考え方のヒント等を示している。学習内容を発展させた「TRY」という新たな問いを示し、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図っている。 (2) キャリア教育、SDGs、防災、福祉、日本の伝統文化等の現代的な諸課題や他教科に関連した題材と数学との関わりが取り上げられていて、教科等横断的な視点の学習が位置づけられている。 (3) 数学的に考え、説明する力を育めるよう対話を通して多様な考え方や誤った考え方を提示し理解を深める工夫がされている。「数学旅行」では身の回りの数学に触れ、数学の有用性が実感できる構成となっている。	
内容	(1) 導入課題において、数学の有用性を実感したり、学力の向上を図ったりする工夫やキャリア教育に配慮した題材を扱っている。 (2) まとまりのある内容ごとに相互関連を考慮し配列されている。発達段階に応じた文章表現がされており、分量も適切である。 (3) 多くの地域を題材にした問題設定がみられる。生活体験を重視した身近な題材を多く設定し、意欲的に取り組めるようにしている。 (4) すべての例、例題、章末・巻末問題の解説動画が用意されており、個々の習熟度に応じて、自力で学習を進め、理解を深めることができる。「ふりかえりCBT」で既習事項を確認できる。		(1) 章の学習前に既習事項を振り返り学力の向上を図る工夫や、巻末で数学の有用性と職業に関連させ、キャリア教育を推進している。 (2) 既習事項のふりかえり確認から発展的な内容が掲載されるなど、発達段階に応じて系統的・発展的に配列されている。 (3) 全国の話題を偏りなく満遍に取り上げている。身近な事象を題材にすることで、生徒の興味関心が高まるように工夫している。 (4) 二次元コードを利用した「Linkイメージ」を活用して解決するのに適した課題が設定されている。教科書の例の解説や過去5年間の入試問題などのコンテンツもあり、個別最適な学びに対応している。	
造本	(1) 装丁、紙質が良く、製本がしっかりしている。4色刷りを効果的に使っており、ユニバーサルデザインの工夫がある。一目で紙面構成が理解できるように工夫されている。 (2) 紙質や資料などをデジタルコンテンツで効果的に配置することで、ページ数、重さを減らし、教科書の軽量化に配慮されている。		(1) 軽くて丈夫な再生紙を使用している。印刷が鮮明で、字体や配色にユニバーサルデザインの視点が取り入れられ、誰にとっても見やすいように配慮されている。 (2) デジタルコンテンツを利用し、ページ数を削減し、軽量化に配慮している。巻末の付録がとれにくくなるような工夫がされている。	

	発行者	116 日本文教出版
書名	中学数学	
新しい学習指導要領への対応	(1) 日常の事象から問題を見出し、解決する過程を丁寧に示している。巻末の「対話シート」は、自分の考えを他者と共有し、「主体的・対話的で深い学び」を深められるよう工夫されている。 (2) 他教科との関連を意識した題材のほか、伝統・文化や防災・安全に関連した内容やSDGs等の現代的な諸課題に関する題材が取り上げられており、教科等横断的な視点で学習が位置付けられている。 (3) 各小節の学習場面では「大切な見方・考え方」が示され、数学的に考える資質・能力を育成できるように工夫されている。巻末に基礎から発展まで、生徒の学習状況に応じた課題に取り組むことができる。	
内容	(1) 既習事項の振り返りを行い学力向上を図る工夫や巻末で数学と職業の関わりを紹介し、キャリア教育の推進を図っている。 (2) 相互の関連や生徒の発達段階を勘案した合理的な配列となっている。原則見開き2ページで1時間の授業内容となっている。 (3) 様々な地域から、生徒の身近な事象を題材として取り上げ、興味関心をもって課題に取り組めるようにしている。 (4) 動画や考察を深めるシミュレーションなどのデジタルコンテンツにより、個別最適な学習に対応している。プログラミング的思考を育成するため「プログラムと数学」が全学年で設定されている。	
造本	(1) 耐久性に優れ、紙面を広く活用できる製本である。全ての生徒が区別しやすく、読みやすいように、配色や字体にユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。 (2) 軽量化された紙を使用しており、行間や余白が広い。巻末のワークシートはノートに貼付しやすいように工夫されている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 理 科

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

理科の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合 ・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるように配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 大日本図書
書名	新編 新しい科学		理科の世界	
新しい学習指導要領への対応	(1) 単元や章の導入に学習の動機付けを促す動画が用意されている。キャラクターのつぶやきから、生徒が自ら気づきを得るような問いかけが設定されている。観察・実験では、その目的を明確にし、目的意識をもって主体的に取り組めるよう工夫されている。 (2) 他教科と関連では教科名を明記し、STEAM教育やSDGsに対応するとともに、日常生活や社会とのつながりを深めながら教科等横断的な学習が進められるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。日常生活や社会とのつながり、防災教育、キャリア教育、インクルーシブ教育等についての考えをもてるよう配慮されている。	(1) 各学年の始めに「理科の学習の進め方」が掲載されており、主体的に探究が進められるようにしている。探究の過程に沿った学習を意識的に進められるように、各過程をマークで示されており、生徒の具体的な会話場面の掲載により、対話しながら協働的に学びを深められるよう工夫されている。 (2) 学習内容に関連する他教科の学習内容を履修学年とともに紹介されており、また、巻末ではSTEAM教育やSDGsに対応しながら教科等横断的な学習が進められるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。各単元末には、学習した単元に関連するテーマを紹介し、生徒自身で探究が進められるように工夫されている。		
内容	(1) 単元の導入では、簡易的な体験や写真資料により、生徒の思考や学習意欲を喚起するよう工夫されている。 (2) 単元ごとに写真やイラストを大きく掲載し、テーマが大きな文字で表現されている。既習事項を用いて、総合的に考えられるように配慮されている。 (3) 単元「大地の変化」では、関東近辺の特色のある写真が掲載されている。本県では示準化石や断層の写真、チバニアンの解説が掲載されている。 (4) 単元末の「学習内容の整理」では、すべての漢字にふりがなが付き、個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるように配慮されている。学習の定着や学びの深まりのためのQRコンテンツが、多数用意されている。学習履歴の残る章末問題や機器の基本操作の動画、シミュレーション、ワークシートなど、充実している。	(1) 単元の導入では、魅力的・印象的な写真が使用されており、生徒の興味・関心を惹きつけ、学ぶ意欲を高められるよう工夫されている。 (2) 単元の配列は、小学校との接続を重視し、観察・実験のしやすい時期、学年によって理科室の使用が重ならないこと、発達段階などに配慮している。 (3) 単元「大地の変化」では、本県の屏風ヶ浦や地層写真が掲載され、チバニアンの紹介資料がある。 (4) 章末、単元末には、振り返りができる問題が掲載され、生徒個々の理解度に応じて学習が進められるよう工夫されている。観察・実験器具の基本操作や観察・実験の様子などの動画コンテンツがある。また、二次元コード等からWebコンテンツを使用することができる。		
造本	(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。	(1) ユニバーサルデザインフォントを使用している。植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) B 5判、上質かつ軽量の用紙を使用し、扱いやすい。		

	発行者	1 1 学校図書	発行者	1 7 教育出版
書名	中学校 科学		自然の探究 中学理科	
新しい学習指導要領への対応	(1) 巻頭では、身近な生活の中で科学的な探究がどのように役立つのかが、漫画形式で分かりやすく解説されている。探究の過程では、キャラクターの会話例が示されており、生徒同士の対話を促す工夫がなされている。 (2) キャラクターの吹き出しや数学科との関連を示したマークにより、他教科等との関連が紹介されている。各章ごとにSDGsの目標を提示し、多角的に考えられるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。1時間ごとの課題に対して、どのような「理科の見方・考え方」を働かせていくのかが示されている。		(1) 各学年の巻頭に、学習段階に合わせた「探究の進め方」が提示してある。キャラクターのイラストを使い、生活体験や自然の事物・現象から疑問を見いだす場面が表現されていたり、探究の過程ごとに意見交換する場面が表現されていたりと、主体的・対話的に学習を進められるように工夫されている。 (2) 他教科との関連では国語や数学とのつながりやSDGsの目標をマーク付きでわかりやすく示されており、教科等横断的な学習が進められるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるよう構成されている。基本問題や活用問題、学年末総合問題が設けられており、繰り返し学習によって知識・技能が定着するよう工夫されている。	
内容	(1) 単元の始めに、学習の前後に自分の考えを書く活動が設けられており、生徒自身が自分の成長を認識することで、進んで学ぶ意欲を育めるよう構成されている。 (2) 単元の始めに、下位学年までの学習を再度確認できる構成になっており、系統性をもたせることができる。 (3) 単元「大地の活動」では、本県の屏風ヶ浦や地層写真、露頭サンゴの写真が掲載されている。 (4) 単元末の基礎問題や計算問題、読解力強化問題、全国学力・学習状況調査、高校入試問題の解説など、個に応じた様々な活動対象が掲載されている。Webページ上の教科書画面では、デジタル教科書がなくてもルビや6か国語切り替え、音声読み上げ、色調反転、生徒の質問に答えるチャットボット機能がある。		(1) ダイナミックなイラストや写真が豊富に掲載され、生徒の学ぶ意欲を引き出して学習効果が高まるよう配慮されている。 (2) 単元や章の導入で学習の系統を示したり、探究過程を進める際に活用したい既習内容を示したりして、生徒が系統的に学習が進められるように配慮されている。 (3) 単元「大地の成り立ちと変化」では、関東近辺の特色ある写真が掲載されている。本県では地層の広がり、断層、河口の様子や堆積岩、示準化石の写真が掲載されている。 (4) 表示の仕方をシンプルにするなど、多様な生徒の特性や個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されている。二次元コードからデジタル教材にアクセスすることで、既習内容を振り返ることができる。また、前学年の教科書の一部も見ることができるようになっている。デジタル教材により、個別最適な学習支援が可能である。	
造本	(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。		(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B変形判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。	

	発行者	6 1 啓林館
書名	未来へひろがるサイエンス	
新しい学習指導要領への対応	(1) 章の導入では、生徒が主体的に問題を見いだせるような写真や資料を使っている。本文ではキャラクターの対話例から他者の意見を参考に自分の考えの妥当性を検討することができるように工夫されている。単元末には学びを深められるよう疑問を探究する課題が提示されている。 (2) 他教科との関連では、社会や英語、数学を関連させるとともに、STEAM教育やSDGsに対応しながら教科等横断的な視点により学びを広げられるように工夫されている。 (3) 理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられており、科学的な探究に必要な力や態度を養えるように構成されている。日常生活や社会に関連した問いが単元の導入に掲載され、問題発見の力が育てられるよう工夫されている。	
内容	(1) 単元や章の導入には、ダイナミックな紙面や導入動画があり、生徒の知的好奇心や興味・関心、学習意欲が向上するように配慮されている。 (2) 「探究する力」を育てるために、系統的な学習が行える構成になっている。図や写真が大きく掲載され、科学的に課題を解決する手順に沿って内容が学びやすいように構成されている。 (3) 単元「活きている地球」では関東近辺の特色ある写真が掲載されている。本県では、断層、液状化についての画像が掲載されている。 (4) 巻末等に段階的にレベルアップできる補充問題がQRコンテンツを含めて用意され、適所で発展内容が紹介されている。豊富なQRコンテンツがあり、機器の使用方法や単元導入動画、動かせるコンテンツ、アニメーション、問題の動画解説、ワークシート、情報を読み取って解答するCBTなど、個別最適な学習としてきめ細かな指導ができるよう配慮されている。	
造本	(1) ユニバーサルデザインフォントやカラーユニバーサルデザインを使用している。再生紙、植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。 (2) A B判、軽量で丈夫な用紙を使用し、扱いやすい。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 音楽（一般）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

音楽（一般）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者 教育出版	発行者 教育芸術社
書名	中学音楽「音楽のおくりもの」	中学生の音楽
新しい学習指導要領への対応	(1) 歌唱、鑑賞、創作、各分野の目標や関連性を示し、題材ごとに気づきや考えを記入するページを配置し主体的に学べるように工夫されている。また、気づきや感じ取ったことを交流し深める手立てを示すことで対話的な学びを引き出すよう配慮されている。 (2) 多種多様な音楽を取り上げ、風土や生活と音楽との関連を他教科の学びと関連づけながら学習できるように工夫されている。 (3) 目標や内容に対応した教材を適切に取り上げ、資質、能力を育みながら学習が深まるよう構成されている。また、歌唱、鑑賞、創作の関連を持たせながら学習できるよう構成され、音楽的な見方考え方を働かせながら目標が達成できるよう配慮されている。	(1) 音楽を形づくっている要素を明記し、学びの方向性を示しながら主体的に学習を進める工夫がされている。意見交流のポイントを示し、対話的な学びを引き出すように配慮されている。また、ICTを活用した個別最適な学習を進める工夫がされている。 (2) 多種多様な音楽を取り上げ、風土や生活と音楽との関連を他教科の学びと関連づけながら学習できるように工夫されている。 (3) 目標や内容に対応した教材を適切に取り上げ、資質、能力を育みながら学習が深まるよう構成されている。また、形式や構成、表現について音楽的な見方、考え方を働かせて学習するために考えさせたいポイントを明記し、目標が達成できるよう配慮されている。
内容	(1) 日本の伝統音楽や地域に根ざした諸外国の多様な音楽教材を配置し、郷土の音楽文化に誇りを持ちながら様々な音楽文化に触れることができるように工夫されており、国際理解を深めるなど県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている。 (2) 比較教材や発展教材を示すなど実態に応じて活用できるように配列されている。文章はわかりやすく、丁寧にまとめられ、写真やイラスト等を工夫されており、より学習がしやすいよう配慮されている。 (3) 郷土の音楽、諸外国の音楽を多数取り上げ地域性を考慮した学習にも配慮されている。また、ワークシートに書き込みながら、音楽の多様性を理解できるように工夫されている。 (4) QRコードから、演奏見本やワークシート、解説文等にアクセスでき、個別最適な学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。	(1) 日本の伝統音楽や地域に根ざした諸外国の多様な音楽教材を配置し、郷土の音楽文化に誇りを持ちながら様々な音楽文化に触れることができるように工夫されており、国際理解を深めるなど県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている。 (2) 各教材の学習内容の関連をわかりやすく系統的、発展的に配列されており、実態に応じて活用できるように配列されている。文章はわかりやすく、丁寧にまとめられ、写真やイラスト等を工夫されており、より学習がしやすいよう配慮されている。 (3) 郷土の音楽文化に興味・感心を持つとともに、地域の文化に親しむことができるように民謡や芸能を取り上げている。また、諸外国の音楽に触れ、多様性の理解に工夫がされている。 (4) QRコードから、演奏見本やワークシート、解説文等にアクセスでき、個別最適な学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。
造本	(1) 楽譜、文字、写真等鮮明である。また、判読性・視認性の高い配色とレイアウトやユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすい判型である。厚さは薄く軽量で、学習する上で扱いやすい。	(1) 楽譜、文字、写真等鮮明である。また、判読性・視認性の高い配色とレイアウトやユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすい判型である。厚さは薄く軽量で、学習する上で扱いやすい。

令和 7 年度使用教科用図書

種目 音楽（器楽合奏）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

音楽（器楽合奏）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者 教育出版	発行者 教育芸術社
書名	中学器楽「音楽のおくりもの」	中学生の器楽
新しい学習指導要領への対応	(1) 器楽の演奏方法を学ぶための手順がわかりやすく示され、主体的な学習ができるように配慮されている。また、器楽の特徴等に着眼し、関連楽器を比較しながらワークシートで学び、生徒同士の対話を促す問いにより協働的で深い学びができるよう工夫されている。 (2) 教科横断的に、多種多様な音楽文化の歴史的背景や特徴などにも触れ、教材では身近な音楽から諸外国の音楽まで扱い、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育む工夫がされている。 (3) 楽器ごとの学習のねらいや身に付けたい技能を明示しながら、演奏方法のポイントに加え、学習のまとめとなる曲が示されているため、深い学びができるよう工夫されている。また、地域や文化の違いによる音楽の多様性について学習活動を行えるよう、適切な教材が配置されている。	(1) 器楽の演奏方法を学ぶための手順がわかりやすく示され、主体的な学習ができるように配慮されている。生徒に課題意識を持たせながら、思いや意図を引き出すようなヒントを明示し、生徒同士で対話的な学習になるよう配慮されている。 (2) 教科横断的に、多種多様な音楽文化の歴史的背景や特徴などにも触れ、教材では身近な音楽から諸外国の音楽まで扱い、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育む工夫がされている。 (3) 楽器ごとの学習のねらいや身に付けたい技能を明示しながら、演奏方法のポイントに加え、学習のまとめとなる曲が示されているため、深い学びができるよう工夫されている。また、地域や文化の違いによる音楽の多様性について学習活動を行えるよう、適切な教材が配置されている。
内容	(1) 生徒の学習意欲を高めるために、学習手順がわかりやすく示されており、日本人が長く親しんできたテレビアニメの楽曲が掲載されるなど、興味・関心を高めながら練習することができる。また、各楽器の演奏家のメッセージはキャリア教育の推進につながる内容である。 (2) 学習内容を段階的に学べるように配慮することで、生徒が無理なく技術を身に付けることができるよう工夫されている。表現方法、文字の配列やフォントを使い分けるなど細部にわたり配慮されている。 (3) 日本の自然や四季の美しさ、伝統的な行事等に関わる教材が取り上げられている。和楽器では、歌唱を用いたり親しみやすい教材をとりあげたりすることで、我が国の伝統音楽の良さを味わうことができるよう工夫されている。 (4) 二次元コードを活用することで、学習をサポートする演奏見本、音源、器楽演奏法などのデジタルコンテンツにアクセスでき、個別最適な学びのサポートが実現できるよう配慮されている。	(1) 生徒の学習意欲を高めるために、学習手順がわかりやすく示されている。また、ドラマーの紹介やバンドの世界や、和楽器と洋楽器の融合などジャンルを超えた音楽を取り上げるなど、生徒の興味・関心につなげていくとともに、キャリア教育の推進につながる内容である。 (2) 学習内容を、器楽、創作に分けて記載し、身に付けられる力を明確に示しながら学べるよう工夫されている。現方法、文字の配列やフォントを使い分けるなど細部にわたり配慮されている。 (3) 日本各地に伝わる民謡・祭りや芸能に関わる教材が取り上げられ、資料が豊富である。和楽器では、歌唱を用いたり親しみやすい教材をとりあげたりすることで、我が国の伝統音楽の良さを味わうことができるよう工夫されている。 (4) 二次元コードを活用することで、学習をサポートする演奏見本、音源、器楽演奏法などのデジタルコンテンツにアクセスでき、個別最適な学びのサポートが実現できるよう配慮されている。
造本	(1) 判読性・視認性の高い配色とレイアウトや、ユニバーサルデザインフォントが使用され、細部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすく、扱いやすい判型である。	(1) 判読性・視認性の高い配色とレイアウトや、ユニバーサルデザインフォントが使用され、部にわたって配慮されている。 (2) 見開きで見やすく、扱いやすい判型である。

令和 7 年度使用教科用図書

種目 美 術

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

美術の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 教科の目標、共通事項を達成する観点

学習指導要領美術科に示されている目標や共通事項について、生徒、指導者いずれも意識できるよう工夫されているか。

【美術科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

(2) 教科横断的な学び、系統的な学びに関する観点

他教科での学習を生かしたり、関連付けたりする教科横断的な視点や、小学校からの接続も含めた学びの系統性を意識した構成となっているか。

(3) 主体的・対話的で深い学び、言語活動の充実を実現する観点

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開や、言語活動の充実が図られるよう工夫されているか。

2. 内容について

(1) 紙面構成の工夫

生徒の想像力を広げ、生徒や指導者が活動の見通しを持てるよう紙面構成が工夫されているか。

(2) 鑑賞の充実

生徒が興味・関心を持ち、見方や感じ方を広げたり深めたりできるような鑑賞活動のできる教科書となっているか。

(4) ICT、デジタル教材への取り組み

QRコード等デジタルコンテンツの充実や、1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

(5) 伝統文化や地域性への適合

日本や諸外国における美術文化や伝統工芸を理解し、その良さを感じたり、美術を身近に感じたりすることができるような作品が取り上げられているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質が良く、製本がしっかりしているか。

(2) 安全や環境への配慮

健康やアレルギー等の安全面、環境保護へ配慮した造本がなされているか。

	発行者	9 開隆堂	発行者	38 光村図書
書名	美術1 美術2・3		美術1 美術1資料 美術2・3	
新しい学習指導要領への対応	(1) 題材名の横に「学習の目標」が3観点ごとに生徒にも伝わりやすい簡潔な文章でまとめられている。活動ごとに育てたい資質・能力の小見出しが示されており、目標と併せて確認、検討がしやすい紙面となっている。 (2) 他教科との関連を意識した題材が掲載されている。1年生巻頭に「図画工作から美術へ」のページが設定されており、美術の4領域を紹介する等、見通しを持って学習に臨むことができる配列となっている。 (3) 生徒が協同して学習する題材が多く設定されている。生徒作品と併せて「作者のことば」が掲載されており、言葉と思いの繋がりが意識できる。	(1) 題材名の横に「目標」が3観点ごとに生徒にも伝わりやすい簡潔な文章でまとめられている。共通事項（知識）については「POINT」として問いかける形で示されており、知識を評価する上で役立つ視点となっている。 (2) 教科横断的な視点から、他教科との関わりが深い題材では「他教科とのつながり」を示すコラムが示されている。小学校からの接続が意識されており1年生導入時に特設ページを設定することで生徒が美術への期待感を持てる配列である。 (3) 題材の導入に対話を促す問いが示されている。「作者の言葉」やQRコードによる「インタビュー動画」により思いや制作の意図が紹介されている。		
内容	(1) 基本4ページで題材が構成されており、教師、生徒が授業の流れを意識することができる。作品や活動の様子の写真が大きく掲載されており、創造意欲を喚起する紙面となっている。 (2) 実物大がわかる写真の掲載や折り込みの仕組みを生かした鑑賞ページが設定されており、鑑賞が深まるような工夫がある。親しみやすいキャラクターを介して鑑賞の視点が示されており、主体的で対話的な鑑賞活動が期待できる。 (3) QRコードから読み取ることができるデジタルコンテンツの内容が題材名の上にまとめて示されており、活用しやすく工夫されている。アイデアシートや鑑賞シート等、ワークシートをダウンロードして活用することができる。 (4) 伝統的な美術文化のよさや美しさを感じられるような図版を掲載し、地域の伝統文化や特色ある活動が紹介されている。生徒に親しみのある漫画家の作品を紹介することで身近な生活と美術とをつなげて捉えるような工夫がある。	(1) 表現と鑑賞の相互関連が意識されており、題材を通して、一体的に学ぶことができる紙面構成となっている。発想や構想の助けとなる制作過程が「みんなの工夫」として紹介されている (2) タブレット端末に書き込みをしながら鑑賞を深める体験的な鑑賞題材が設定されている。作品の解説動画や360度様々な角度からの作品鑑賞等、QRコンテンツが充実している。紙面では両観音開きにより作品が大きく掲載されている。 (3) 目標の横に参考作品が鑑賞できるQRコードが示されており、見通しを持って学習に臨むことができる。カメラ等、タブレット端末を活用した活動の様子が多く紹介されており、表現や鑑賞ツールとしてのICT活用が意識されている。 (4) 和紙のような風合いの用紙を使うことで日本文化への関心を高める紙面の工夫がある。チーバ君や房州うちわ等地域と関連のある作品が紹介されている。諸外国の美術文化も紹介されており、尊重していく態度を養えるよう配慮されている。		
造本	(1) A4ワイド判でカラーユニバーサルデザインに配慮されており、インキのギラつきを抑えた用紙が採用されている。特殊加工された表紙の手触りや大判の鑑賞図版は生徒の興味関心に訴えるものとなっている。 (2) 人体への影響が少ない植物性インキ、環境に配慮した再生紙が使用されている。	(1) 発色の良いコート紙が使われている。A4ワイド版の1年・2,3年の教科書とA4版の1年資料集という3冊構成となっており、3年間を見通した資料活用について考えられている。また、ユニバーサルデザインへの配慮もなされている。 (2) 環境への負担が少ない植物性インキを用いており、環境や安全への配慮がされている。		

	発行者	116 日本文教出版		
書名	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と深まり 美術2・3下 学びの探求と未来			
新しい学習指導要領への対応	1) 題材名の横に「学びの目標」として3観点ごとの目標を、生徒にもわかりやすい簡潔な言葉で示されている。共通事項（知識）を意識できるよう、どの題材にも学習を通して気づかせたい「造形的な視点」が示されている。 (2) 美術以外の5教科との関連を意識した題材が掲載されている。小学校での経験を活用し、やすい題材を1年生に配置したり、2、3年生の特性の違いを考慮し分冊にしたりと成長段階を配慮した配列となっている。 (3) 掲載された作品に関する「作者の言葉」「アイデアスケッチ」等、思いを言語化した資料が多く紹介されている。			
内容	(1) 白地を基調とし、作品が際立つような紙面となっている。発想・構想の手掛かりとなる「表現のヒント」が掲載され主体的に取り組める配慮がなされている。 (2) 各冊、両観音開きのページがあり、鑑賞作品をより大きく見られるような工夫がなされている。屏風のように鑑賞できたり、原寸大図版が用意されていたりと鑑賞の視点を実感できるような工夫がある。 (3) 全題材において「学びのはじめに」という生徒の関心や意欲を高める短い導入動画が準備されている。タブレット端末を活用して取り組む事例が多く紹介されており、ツールとしてのICT機器が意識されている。 (4) 地域の祭りや文化等、日本の美術文化や伝統工芸に関わる作品が掲載され、良さを感じられるような紙面となっている。同時に諸外国の作家や生徒の作品も紹介されており、文化の違いや共通点に気づくことができる内容となっている。			
造本	(1) 1年、2、3年上下巻の3冊構成となっている。良質のコート紙やマット紙が使用されており、表紙は耐水コーティングが施されている。A4ワイド判でユニバーサルデザインに配慮されている。 (2) 表紙の表面加工により化学物質に過敏な生徒への配慮がなされている。環境に優しい再生紙を使用し、負担軽減のための軽量化もされている。			

令和 7 年度使用教科用図書

種目 技術・家庭（技術分野）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

技術・家庭（技術分野）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領技術・家庭科の目標や技術分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【技術分野の目標】

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。

(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	東京書籍	発行者	教育図書
書名	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology		新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する	
新しい学習指導要領への対応	(1) 主体的・対話的で深い学びとなるよう「考えてみよう」や「調べてみよう」等の活動が多く盛り込まれている。目標や導入、学習課題が明確に示されており、体験的活動から深い学びへ誘う工夫がされている。 (2) 他教科や小学校との関連がわかりやすく示されており、カリキュラムマネジメントが行いやすいよう配慮されている。 (3) 問題解決のプロセスに沿った紙面構成で自らの問題解決に主体的に取り組みながら資質・能力が育つよう工夫されている。また問題解決例を数多く取り上げ、学校の実態や生徒の個性に応じた学習活動が行えるよう工夫されている。		(1) 主体的な学びをしやすいよう「学ぶ」「見つける」「振り返る」といった、何をすべきかがわかる表記がある。キーワードも記載されており生徒がどこに注目して学べばよいかが捉えやすい。 (2) 他教科との関連がある内容には、【関連】と表記されておりカリキュラム・マネジメントを意識したつくりになっている。 (3) 各ページの「見つける」のイラスト中の吹き出しが疑問形となっており、技術の見方・考え方を働かせやすい導入となっている。別冊資料には各領域の技能に関する内容が取り扱われており、自ら確認することで実践的・体験的な活動が深まるような工夫がされている。	
内容	(1) 様々な学習方法や問題解決の過程がわかりやすく示されている。技術が社会で活用されている事例を数多く取り上げている。 (2) 構成が系統的・発展的にまとめられており見やすくなっている。TECH Lab(テックラボ)では基礎知識と技能がわかりやすくまとめられており学びやすい。技術のとびらでは、専門的内容が系統的に配列されていてわかりやすい。 (3) 地域や学校の実態に関連付けることができる写真や豆知識・コラム等の資料が豊富である。また、『「あったらいいな」を形にしよう』など魅力的で多彩なテーマを設定した多くの問題解決例が掲示されている。 (4) ほぼ全ページに二次元コードによる動画資料があり、1人1台端末を用いることで、個々の生徒の理解度や進捗差に合わせた学習活動を行うことができるよう配慮されている。		(1) 情報の最新技術が内容に取り入れられSociety5.0等を意識して編集されている。情報リテラシーにも力を入れており課題を与えて考えさせるなど言語能力の育成に力を入れている。また、1単元ごとに「振り返り」の項目がまとめられ、どこを意識して学習すればよいかがわかりやすい。 (2) 振り仮名が比較的多く、用語の補足説明も入るなど発達段階に応じて理解しやすい構成である。写真やイラストも適宜使用され文章を読み取ることが苦手な生徒にもわかりやすくなっている。 (3) 地域の伝統産業や工芸品、特産品が内容に取り入れられており、学習が深めやすくなっている。 (4) 別冊資料にわかりやすく工具の使い方や作業例が記載されており、生徒自身で学びを調整できるよう配慮されている。1人1台端末を有効に活用し、学びを深められるよう二次元コードによるデジタル資料が掲載されている。	
造本	(1) 全ページカラー印刷で、写真が鮮明に表現されている。環境に配慮された再生紙や植物インキが使用され、製本には針金を使用しないことでリサイクルに優れている。 (2) 3年間の使用に十分耐えうるよう表紙は汚れにくく強度を高めるPP加工が施されている。		(1) 全ページカラー印刷でまとめられており、印刷も鮮明である。紙質も良く環境に配慮されている。 (2) 紙質が良いためか、ページ数の割に重く感じる。ページの端に、どの領域の、どの章かということが色と言葉で示されているため、生徒にとっては扱いやすいのではないかと感じる。	

	発行者	開隆堂
書名	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	
新しい学習指導要領への対応	(1)各学習課題を通して生徒が授業に積極的に取り組めるよう配慮されている。また「実験」等の協働的な学びを適所に配置し、他者との関わりから理解を深めるための工夫がされている。 (2)小学校や他教科との関連は各内容のとびらページやマークで示しており教科横断的なカリキュラムが立てやすくなるよう工夫されている。更に統合的な学習の実習例を多く取り上げている。 (3)各内容で実践的・体験的な学習活動を通して繰り返し技術の見方・考え方に気づかせ働かせることにより問題解決の手順や基本的な考え方が身につくよう工夫されている。	
内容	(1)今後の技術について考えさせるような話題を取り上げ、将来的にも技術に対して関心や課題意識を持てるよう工夫されている。特により良い生活や持続可能な社会の構築のため環境への配慮について重点的に扱われている。 (2)問題解決の流れが身につくよう基本的な流れを抑えてから具体的な実習例を示すなど、各内容が系統的に配列されている。また、インクルーシブ教育の観点から、文字数や字体など見やすさに配慮がされている。 (3)地域につながる技術の話題を多くのページに写真付きで使用することで、生徒が地域とのつながりのある技術に気付く工夫がされている。 (4)二次元コードから利用可能な学習コンテンツの他に実習例やワークシートが充実しており生徒が自身の理解度や進度差に応じて自己調整しながら学びが進められるよう配慮されている。	
造本	(1)全ページカラー印刷され、用紙は写真や色彩の再現の良いものが使用されている。また、用紙や印刷インキは環境等に配慮されている。 (2)薄く軽量の紙の使用による扱いやすさやユニバーサルデザインフォントの使用による見やすさ等、生徒への配慮が随所に為されている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 技術・家庭（家庭分野）

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

技術・家庭（家庭分野）の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領技術・家庭科の目標や家庭分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【家庭分野の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	6 教育図書
書名	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して		新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	
新しい学習指導要領への対応	(1) 単元ごとに目標・学習課題が提示されており、学習の流れが分かりやすくまとめられている。 (2) 現代的諸課題に対応した、思考を助け、学びを発展させる資料が充実している。資料が多く掲載されている。QRコードのデジタルコンテンツが豊富で、実際に体験できるような資料もあり、学習内容の理解を深める工夫がされている。 (3) 学習課題が思考を深めるような発問の形になっており、問題解決と深い学びに結びつくような工夫がされている。		(1) 小学校からの学びとのつながり、現在の暮らしや地域とのつながり、将来の生活とのつながりなど、主体的で深い学びが実現できるような工夫がされている。 (2) 章末に「学びを生かそう」が設定されており、学習した内容が確認できるとともに、実生活での課題の発見・解決につなげることができる。6つのステップが統一して書かれており、継続的に問題解決的な学習を行うことができる工夫がされている。 (3) 章末のまとめでは3視点の振り返りがあり、生徒の知識を定着させるだけでなく、教師の見取りがしやすいような工夫がある。QRコードを読み込むことでダウンロードができるため、印刷して提出させることも可能である。	
内容	(1) 主体的に調べたり、友達と検討したりして課題の設定と解決ができるような実践・実習例が多く掲載されている。 (2) ガイダンスの内容が工夫されており、自分の生活を見つめながら考えることができるようになっている。 (3) 地域との関わりに関する事例や実習例が豊富で、伝統的な文化やグローバル化についても幅広く学習できるよう配慮されている。 (4) 折り込みページを用いて6つの基礎食品群がすべてまとめられており、見やすく分かりやすい工夫がされている。		(1) 実践的・体験的な活動が掲載され、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫がされている。 (2) 調理実習に学校の実態に合わせて取り組めるよう、蒸し器の代用としてフライパンを活用する方法など、さまざまな取り組み方を掲載している。 (3) 伝統文化や年中行事などの資料が多く取り入れられ、地域性が考慮されている。 (4) 各編の最初に自立度チェックがあり、授業の導入がしやすい工夫がされている。また、それによって生活を振り返るとともに、生活の中から問題を見いだすことができるような工夫がされている。	
造本	(1) 環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用され、表紙は汚れにくく水に強い加工が施されている。 (2) 本文用紙は軽量の紙を使用しており、持ち歩き時の身体的な負担が配慮されている。すべての生徒の色覚特性に適応するようにデザインがされており、紙面に対してゆとりのある文字配列になっている。		(1) 環境に配慮した再生紙・植物性インキが使用されている。 (2) カラーユニバーサル視点から、重要語句を青文字にすることで、多くの生徒に見やすい紙面になるよう配慮されている。	

	発行者	9 開隆堂
書名	技術・家庭 家庭分野 自立し共に支え合う生活へ	
新しい学習指導要領への対応	(1) 単元ごとの学習目標の他に、マークを用いて問題提起がされ、主体的に考えたり話し合ったりすることができるような工夫がされている。 (2) 現代的諸課題に対応した事例を掲載し、関心を持って取り組めるようになっている。他教科や他分野とのかかわりが単元ごとに見開き右上にマークとともに示されており、教科横断的な学習との関連が分かりやすく示されている。 (3) 学習指導要領の内容 A・B・C を関連付けて学習できるように工夫した構成になっている。日常生活の中から問題を見だし、課題を解決できるようなヒントを提示し主体的に解決方法を考える手立てが示されている。	
内容	(1) 生活の営みに係る見方・考え方の視点を示すことで、主体的・対話的で深い学びの実現を促している。 (2) 導入の発問が丁寧であり、自身のこととして考えられるよう工夫されている。問いから始まり、基礎・基本的な知識理解、課題実践と、流れが分かりやすい。また、資料を視覚的に示して理解しやすく工夫されている。 (3) 地域性を生かした食材や調理例があり、伝統文化と関連を図りながら地域の工夫がしやすい。 (4) 各章末に学習の振り返りがあり、知識や技能を定着させ、実生活での活用につなげる工夫がされている。QRコードによるデジタルコンテンツがあり、読み取ることで当該ページの内容だけ表示されるため、提示したものだけを視聴できるよう工夫されている。	
造本	(1) 環境に配慮した用紙やインキが使用されている。カラーユニバーサル視点で、視覚の個人差を問わずすべての生徒が見やすいように配慮されている。 (2) 語句は太文字を用いて、表記のメリハリをつける工夫がされている。実習の流れが横方向に統一されており、落ち着いて学習に取り組める工夫がされている。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 保健体育

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

保健体育の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領保健体育科の目標や保健分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【保健分野の目標】

- (1) 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2. 内容について

(1) 県教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・ 生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・ 個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 大日本図書
書名	新編 新しい保健体育		中学校 保健体育	
新しい学習指導要領への対応	(1)「見つける」「課題」「課題の解決」「広げる」の4つのステップで構成されている。「活用する」では、得た知識や技能を活用して対話の中で思考力を深められるようになっている。 (2)口絵では、SDGs、テクノロジー情報等の教科横断的な諸課題について、体育や保健の味方・考え方を働かせ考えるように工夫されている。「他教科リンク」マークがあり、教科横断的な視点で学習が進められるようになっている。 (3)巻頭に「この教科書の使い方」、「保健体育の学習方法」が掲載され、主体的な学習となるように配慮されている。導入「見つける」では、生活や過去の経験から課題をつかめるようになっている。		(1)3つのステップで構成されている。「学習のねらい」が示され、学習の見通しを立て、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう工夫されている。 (2)「リンク」マークには関連する単元や他教科とのつながりが示されている。口絵には、情報活用能力・情報モラルについて掲載され、保健体育の視点からみた効果的な学習となるようにしている。 (3)各章末の「学びを活かそう」では、課題解決に向けて、対話を通して思考を広げて深い学びとなるように工夫されている。導入「つかもう」では、身近な題材や実生活から主体的な学習を行うことができるようになっている。	
内容	(1)健康について、身近なものとして主体的に捉え、自らの生活習慣について考える内容になっている。(施策3) (2)動画・思考ツール・章末問題等様々なデジタルコンテンツが用意されている。ほとんどが見開き1ページを1単位時間とし、生徒が見通しをもち学習に取り組めるよう構成されている。 (3)自分の周囲へ目を向ける内容が掲載されており、身近なかかわりを考える場面が設定されている。章末資料に「性の多様性」が掲載され、多様性・共生に配慮した内容になっている。 (4)デジタルコンテンツが豊富に用意され、学習内容が短時間の動画にまとめられている。人体図は、骨格や骨格筋、臓器の位置等を3Dでみることができる。		(1)自らの実生活に目を向け、健康に関する諸課題を解決するための手立てが盛り込まれ健康体力づくりの推進になっている。(施策3) (2)多様性の尊重、感染症、熱中症、情報リテラシーなど、多くの現代的な諸課題が取り上げられている。本文が左ページ、資料等が右ページであり、全体を通して統一されているため、わかりやすい構成になっている。 (3)「家」「地域」マークがあり、家や地域で取り組みたい活動が示されているため、学習した内容を生活で生かせるようになっている。 (4)国際スポーツ大会、他国発祥のスポーツ、国際的な環境問題など、国際理解教育に関連する内容が充実している。個別最適な学びのためにウェブコンテンツが用意されている。	
造本	(1)ユニバーサルデザインフォントが採用され、色覚特性に適應するデザインで、つや消しの白色再生紙が使用されている。 (2)開きやすいあじろ綴じで製本され、生徒の身体的負担に配慮し、丈夫で軽量化された用紙が使用されている。385g程度		(1)表紙は丈夫で汚れにくい「UVラミコート」が施されている。針などを使用しない「あじろ綴じ」で奥までよく開くことができる。 (2)植物油インキが使用され、奥まで開くことができ、写真等をきれいに見ることができる。440g程度	

	発行者	50 大修館書店	発行者	224 学研
書名	最新 中学校 保健体育		新 中学校保健体育	
新しい学習指導要領への対応	(1) 「つかむ」、「身につける・考える」、「まとめる・振り返る」の3つのステップである。「学習のまとめ」では、対話的な活動を通して思考力・表現力、学びに向かう力を育むように構成されている。 (2) 「他教科マーク」があり、教科横断的な視点で学習が、進められるようになっている。資料を読み取るポイントについて、吹き出しを用いて示されている。 (3) 学びを広げる巻頭・巻末資料、特集資料があり、学習をさらに広げ深めたいときの資料が用意されている。「課題をつかむ」には、生徒の実生活や経験とつながりやすい多様な導入発問が提示されている。		(1) 「ウォームアップ」「本文と資料」「エクササイズ」「学びを生かす」で構成されている。「ウォームアップ」では、事例や情報などの問いから本時間で学習する課題を見出すようになっている。 (2) まとめに「学びを生かす」が設けられ、学んだことを基に実践的な課題に取り組むようになっている。身の回りの状況を判断し、自他の生活への生かし方を考えるようになっている。 (3) 「エクササイズ」では、対話的活動などの様々な方法で課題解決に向かう内容になっている。随所に「見方・考え方」が設けられ、保健体育の見方・考え方を働かせて学習ができるようになっている。	
内容	(1) 関連して、スポーツには多様なかわり方や楽しみ方があり、生涯にわたり豊かなスポーツライフを実現するための内容が扱われている。(施策11) (2) 見開きで1単位時間の構成のため、学習の見通しが持ちやすくなっている。QRコードを読み取ることで毎時間の振り返りがクイズ形式でできる。 (3) 各章扉では学習内容が日常生活や社会と関連することが示され、中学生としてどのようにしたらよいか考える設定がされている。 (4) 章末の「章のまとめ」では、3観点別の問いが用意されている。「ほり下げる」には、より深い理解につながる知識が盛り込まれているため、発展的な学習もできる。		(1) 口絵ではスポーツの魅力や価値について触れる写真が掲載され、スポーツへの多様なかわり方や楽しみ方について記されている。(施策11) (2) 各章の扉で関連する小学校・高校の内容が示され学習内容を見通すことができる。「ウォームアップ」は日常生活の内容で、対話的な活動にスムーズに入れるよう工夫されている。 (3) 学習と社会の関わりを示すことで保健体育の学習が、自分の将来とどう関わっていくか示されている。 (4) キャラクターが補足説明や質問をする形で、学習を広げたり深めたりできるよう促している。「章デジ」QRコードに、対話的活動等で活用できるワークシートや外部リンクがある。	
造本	(1) アイコン掲載許可を得て、SDGs「質の高い教育をみんなに」のマークがある。ユニバーサルデザインフォントを使用している。 (2) 全頁カラー印刷で、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。耐久性に優れた用紙を使用している。430g程度		(1) ユニバーサルデザインフォントを採用し、環境に配慮した紙、植物油インキ、印刷方式を使用している。 (2) ユニバーサルデザインに基づき編集制作され、マークや配置が工夫し、イラストは多様性に配慮している。420g程度	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 外国語

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

外国語の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領外国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

・1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	東京書籍株式会社	発行者	啓林館
書名	NEW HORIZON English Course 1～3		Blue Sky English Course	
新しい学習指導要領への対応	(1) 取り扱われている言語材料の知識と技能を基に生徒自らが思考・判断したことを適切に表現することを深い学びとして、目的・場面・状況に応じて英語で意思や情報を伝え合う活動を対話的な学習として捉え、コミュニケーション活動の充実が図られるよう工夫されている。 (2) 道徳教育との関連だけでなく、CLIL（内容言語統合型学習）に対応しており他教科での学習を生かすもの、現代的な諸課題に対応するものなどが扱われている。 (3) QRコードからアクセスできる音声データのスピードが変更できたり、カラオケ機能が利用できたりと一人ひとり個別最適な学びにつながるコンテンツが用意されている。		(1) 学習到達目標がUnitごとに明示されている。（InputとOutputの目標が設定されている）写真資料が豊富に掲載されており、言語活動に取り組みやすい環境が整えられている。 (2) 他教科との関連を意識した題材が豊富に用意されている。そのため、教科横断的な学習が可能となっている。 (3) Listen→Speak→Writeというステップを踏んでInputからOutputへとつなげていくことで、自然な流れで英語の習得ができるような工夫がなされている。	
内容	(1) 県教育振興基本計画施策10に適合し、グローバル社会において必要となる資質・能力を身につけ、国際社会の担い手を目指すためのコンテンツが豊富である。 (2) 生徒の発達段階に応じて系統的に学習できるよう編纂されている。 (3) 教科の特性上、特定の地域性が考慮されているわけではないが、生徒の身近な生活が言語材料の基となるよう工夫されている。 (4) コース1～3までデジタルコンテンツが豊富であるだけでなくICT環境が十分に活用できる内容になっている。		(1) 多様な題材から日本や世界の現状を捉えたり自分事として考えることができる内容である (2) 1年生の教科書では小中接続を2・3年生では中高接続を意識した構成になっており、段階的に学習が進められるようになっている。 (3) 1年生、2年生では主に身近な話題として日常生活、異文化理解、比較文化に関する内容を、3年生ではSDGsに関する題材を扱っており、幅広い考えや視野を持つことができる。 (4) 巻末のCAN-DOリストで振り返りができる。QRコードを読み取ることで、音声データを活用した補修的な学習が可能である。	
造本	(1) 生徒の興味をひくイラストやデザインが施され、文字習得に負担がないユニバーサルデザイン書体となっている。 (2) 判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で扱いやすく製本されている。		(1) 軽量の再生紙やアレルギーに配慮した植物油インキを使用している。また、製本は、堅牢で長期間の使用に耐えられるようになっている。 (2) 1年生はUDフォントの使用で、見やすく読み間違えにくい文字体になっている。また配色デザインを工夫して、内容を伝わりやすくしている。	

	発行者	光村図書	発行者	教育出版
書名	Here We Go! ENGLISH COURSE		ONE WORLD English Course	
新しい学習指導要領への対応	(1) 各学年の目標を設定し、ペアやグループ活動を通して、主体的・対話的な学習になっている。Unitごとに、コミュニケーションを行う目的・場面・状況を明示し、理解したことや生徒が感じたことを表現できるように、言語活動が工夫されている。 (2) 生徒に身近な話題から、郷土や伝統文化、修学旅行やAIの進化等、様々な題材がある。他教科との関連を意識した内容もある。 (3) 4技能5領域の力を、バランス良く伸ばせるように内容が整理され、配列されている。実社会での言語使用場面が具体的に設定されている。教科書本文や資料等より、必要な情報を読み取る活動等、領域統合型の活動も取り扱われている。		(1) 学習到達目標を明確にすることで、生徒が見通しをもって、「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう構成されている。 (2) 題材は日常生活に関するものから国内、海外へと徐々に視点が広がるように配置されている。また、他教科とのつながりを感じ取ることができる内容が多く取り上げられている。 (3) 4技能5領域の力をバランスよく伸ばせるように内容が整理され、配列されている。実際の使用に即した場面設定、興味を喚起する話題が多く、他者と関わりながら進められる言語活動が豊富に設定されている。	
内容	(1) 多様な題材が扱われており日本や世界が抱える課題を知ることでさらに視野を広げ、グローバルな見方・考え方を育める内容である。 (2) 段階的・発展的に学習が進められるように内容が構成されており、既習事項を活用して学習ができるように工夫されている。 (3) 身近な話題から、日本文化、社会問題、国際社会に関する話題まで、幅広いジャンルの題材が扱われており、生徒の視野を育むための工夫がある。 (4) 巻末のCAN-DOリストで、5領域別の到達度を確認することができる。二次元コードを読み取り音声データ等を活用することで補充的な学習ができるようになっておる。		(1) 生徒が小学校英語で培ってきた素地を活かしながら、安心して中学校の英語学習に取り組むことができる内容が取り入れられている。 (2) Springboardでは、まとまりのあるやさしい英語を聞く活動から始め、「読むこと」の基礎となるアルファベットの学習を、丁寧に段階を踏んで行えるよう構成されている。 (3) 二次元コードの音声については、声質がやや聞き取りにくく、また本文全文を読むため、一時停止はできるが、一部分を抜粋して繰り返し聞くような構成にはなっていない。 (4) CAN-DOリストで学習目標の到達度を自己評価できる構成となっている。	
造本	(1) 環境に配慮した用紙や植物油インキを使用し、日本語の文字は、視認しやすいユニバーサルデザインフォントを使用している。 (2) 横組みの文字が見やすく、紙面を視覚的に大きく見せることができるAB判を採用しており、読みやすさ見やすさに配慮している。		(1) 挿絵、図版、写真は学習意欲を高めるものや文章理解を助けるものが掲載されているが、フォントについては、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、すべての学習者にとって見やすく工夫されている一方で、フォントに統一感がなく、文字もやや小さめで見づらく感じる。	

	発行者	9 開隆堂	発行者	15 三省堂
書名	Sunshine English Course		NEW CROWN English Series	
新しい学習指導要領への対応	(1) 全学年を通して1単元の中に「聞く」「読む」「話す」「書く」活動が配置されており、5領域について総合的な指導ができるよう工夫・配慮されている。 (2) 各単元において、新出表現に関する知識・技能を習得・活用できる構成になっている。理解を深めるための活動は、達成感が得られるよう、難易度が設定されている。また、単元末には、題材に関連したテーマで行う自己表現活動が設けられており、思考力・判断力・表現力が無理なく育成できるよう工夫されている。 (3) 他教科との横断的な指導がしやすい題材を多く取り上げている。日本食などの身近なテーマから、社会問題、平和や国際貢献に関する話題まで、テーマは多岐にわたっている。		(1) 中学校卒業時の目標に向かって段階的に目標を設定している。単元→学期→学年と、少しずつ大きくなるゴールをクリアしていくことで、どんな力が身についたか、生徒が自ら実感できるようになっている。 (2) 全学年で言語材料は系統的に配列され、各単元で4技能5領域にわたる言語活動がバランスよく配置されている。コミュニケーションを図る資質・能力を段階的に習得できるように内容が適切に取り上げられている。 (3) 他の教科で学んだ内容を、外国語科の学びと結びつけることで、理解を深めたり、広い視野で思考・判断したり、表現をより豊かなものにすることを旨とするよう、工夫されている。	
内容	(1) 言語材料は基礎・基本事項が精選され、易から難へ配列されており、4技能5領域の活動を通じて身につけられるよう工夫されている。学年が上がるにつれて活動内容も難易度が上がっており、発達段階に応じた学習ができるよう配慮されている。 (2) 通常課の構成は3年間を通して統一されているため、学習の流れを見通しやすくなっている。また、言語材料をまとめて学ぶ授業にも各項目で分けて学ぶ授業にも対応できる構成となっているため、柔軟な授業展開が可能である。 (3) SDGsを中心に、身近なテーマから社会問題に関する幅広いジャンルの題材を取り上げている。広い視野を持ち、現代社会の問題を自らの課題として考えられる生徒を育成できるような内容が取り入れられている。 (4) CAN-DOリストで学習を振り返り、音声や動画などを活用することで、補充的・発展的な学習に主体的に取り組めるよう配慮されている。		(1) グローバル社会において必要となる多様な文化を認め合う心を育むために、国際的な課題や世界の文化についての学習が取り上げられている。 (2) 段階的に学びを積み重ねていく構成になっており、各単元の最後には「話すこと（発表）」「書くこと」「読むこと」の3つの活動があり、言語活動に向けて指導しやすい工夫がなされている。 (3) 「公平」「環境問題」「平和」等といった中学生の知的好奇心や発達段階に合った題材が選ばれており、英語の授業を通して、身のまわりの問題や社会的な課題について考えられる工夫がされている。 (4) CAN-DOリストに示された5つの領域の目標に向かって、それぞれの学年で必要な指導を段階的に行えるよう構成されている。二次元コードを利用することで、補充的・発展的な学習活動ができるよう配慮されている。	
造本	(1) 環境に配慮した用紙やインキが使用されており、印刷は非常に鮮明かつやさしい色使いで見やすい。用紙には軽い素材を採用し、重さに配慮している。 (2) 判型はA4判、日本語にはUDフォントを採用している。すべての生徒の学ぶ機会を保障するために、専門家の校閲のもと、文字の読みやすさや情報の読み取りやすさに配慮している。		(1) 環境の保護、資源節約のため、原料や製法に配慮した環境にやさしい紙と植物油インキを使用している。視覚への刺激が少ない色の組み合わせや用紙を選択している。 (2) だれにでも見やすい紙面になるように、専門家の校閲のもと、色の組み合わせなどを工夫している。色だけが選別の手がかりにならないよう、記号や番号、文字などで補足している。	

令和 7 年度使用教科用図書

種目 道 徳

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

「特別の教科道徳」の観点

1. 学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領特別の教科道徳の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【特別の教科道徳の目標】

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・ 生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・ 個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。
- ・ 1人1台端末等のICT環境を活用した学習活動ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新編 新しい道徳		中学道徳 とびだそう未来へ	
新しい学習指導要領への対応	(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、写真や漫画、生徒に身近な題材が教材として掲載されており、学習意欲を喚起し、自ら見出した問題について考え、議論できるよう工夫されている。各教材末に示された問いや教材と関連した数多くのコラムを活用することで、考えを広げたり、深めたりできるよう工夫されている。 (2)関連教科を示し、他教科等との関連が図られている。いじめ問題、生命の尊さ、情報モラル、SDGs、多様性について年間を通して学べるよう教材が配され、現代的な諸問題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。 (3)教科の目標に照らし、生徒の多面的・多角的な思考を促し、人間としての生き方を深く考えられるよう構成されている。		(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教材の冒頭に、導入の問いを設定し、見通しをもって主体的に学習できるように工夫されている。また、全教材に「学びの道しるべ」を設け、構造化された三つの問いで生徒の思考をサポートし、道徳的価値について無理なく考えを深められるように工夫されている。 (2)いじめ等の人権課題、持続可能な社会、生命の尊さについて年間を通して学べるよう教材が配されている。さらに複数の教材やコラムでユニットを組み、現代的で身近な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。 (3)教科の目標に照らし、物事を広い視野から多面的・多角的に考えられるよう、多様な教材が取り上げられている。	
内容	(1)「いじめ問題」・「生命尊重」の教材がユニット化され、重点的に考えられるように配慮され、本県の実施策と合致している。 (2)発達の段階に即して、選挙権について考える教材、付録の教材には小学校の道徳科でなじみのある教材など、多様な教材が配され、生徒の考えの広がり意識した工夫がされている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、各教材の冒頭部には他教科関連マークが挿入され、他教科との関りが意識できるよう工夫されている。 文章表記や表現は、小学校までに学習した漢字を主に使用し、難しい表現を避け、読解に時間がかからないように工夫されている。 (3)伝統と文化を尊重し、郷土を愛する態度を育む教材が全学年に配されている。 (4)全ての教材から二次元コードを使用し、朗読音源やワークシートを活用した学習活動ができるよう配慮されている。		(1)自他の生命を尊重し、自分らしく生きていくことについて多様な教材が用意されており、本県の実施策と合致している。 (2)発達の段階に即して、人間についての考えを深めることができるように、全教材に生徒の思考の広がりや流れを意識した問いが複数配されている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、小学校・高等学校を意識した教材が含まれるとともに、人権やSDGsなど他教科とのつながりが深い教材を配している。 文章表記や表現は、中学校で学習する漢字や固有名詞にはふりがなが付されており、記述量も適切である。 (3)伝統や文化、先人の業績等を取り扱った教材が全学年に配されている。 (4)教材解説、動画、ウェブツールなど学習理解や意欲を高めるための二次元コードが全ての教材に設けられている。	
造本	(1)印刷は鮮明で見やすく、目に優しい色を基調に構成されている。表紙、装丁、紙質も適切であり、製本は堅牢である。 (2)軽量で丈夫な用紙が使われており、A5判でありながら、軽量化に配慮されている。		(1)印刷は鮮明で、読みやすい色調である。表紙は強度を高める加工がされ、装丁・紙質も適切である。また、製本も堅牢な作りである。 (2)判型は携帯しやすいB5判で、軽量で丈夫な用紙を使用し、負担軽減に配慮されている。	

	発行者	38 光村図書	発行者	116 日本文教出版
書名	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき		中学道徳 あすを生きる	
新しい学習指導要領への対応	(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、一年間の見通しをもって主体的に学習に臨めるよう工夫されている。教材末の手引きには、学びのテーマを明示し、様々な視点から人間としての生き方についての考えを深められるよう工夫されている。また、具体的な二つの問いが示され、多面的・多角的に考えられる内容となっている。 (2)他教科等との関連が図れるよう工夫されている。人権、いじめ、生命の尊重、情報モラルなどについて自分の問題として考えられるような教材やコラムが配され、現代的な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。 (3)教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、人間としての生き方についての考えを深める構成となっている。		(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習について、適切な配慮がなされ、教材には絵や写真も多く、多面的・多角的に考え、考えを深めることができるように工夫されている。別冊の「道徳のノート」には、友達の意見や話し合いをメモすることができ、多面的・多角的に考えられるよう配慮されている。 (2)いじめや多様性についてユニット化し、多面的・多角的に考えられる構成であり、現代的な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。他教科等との関連についても示され、補充・深化・統合できるように配慮されている。 (3)教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、物事を広い視野から多面的・多角的に考えられるよう構成されている。	
内容	(1)生命の尊さを様々な側面からより深く考えることができるよう工夫されており、本県の実施策と合致している。 (2)発達の段階に即して、生徒自身が見通しをもって道徳科の学びを進めることができるようなオリエンテーションのページが全学年に配されている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、付録の小学校教材や巻末の「まなびの記録」により、生徒が自らの学びを振り返り、成長を実感できるように工夫されている。 文章表記や表現は、中学校以上で学習する漢字や固有名称にふりがなが付され、熟語の混ぜ書きを避ける等の工夫がされている。 (3)地域の特色をいかした教材や、伝統文化を取り扱った教材が全学年に配されている。 (4)記載された二次元コードから、動画や朗読音声などが活用可能である。補足的な資料からも学びを深められるよう配慮されている。		(1)「自信を持つこと」「多様性」を大切にし、いじめに正面から向き合うことを特色の一つとしており、本県の実施策と合致している。 (2)キャリア教育の理念を基に、「であう」「みつめる」「ひらく」といったテーマが学年ごとに設定され、系統的・発展的に教材が配されている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、複数の教材やコラムを通じていじめやよりよい社会の実現について考えが深まるよう工夫されている。 文章表記や表現は、原則として中学校で学習する漢字までを使用し、中学校で学ぶ漢字や固有名称にはふりがなが付されている。 (3)全国各地の魅力的な題材が教材化され、興味・関心を広げられるようにしている。 (4)朗読や動画、思考ツールなど、学習を深めるために有益な資料が全ての教材で二次元コードから活用できるよう配慮されている。	
造本	(1)印刷は鮮明で、読みやすさに配慮したフォントを使用している。表紙は耐久性を高める加工がしてあり、製本は堅牢である。 (2)生徒が手に持ちやすく、机上で扱いやすいB5変型判となっている。		(1)印刷は色彩豊かで鮮明で、表紙・装丁・紙質は適切である。本冊と別冊の2分冊で製本され、堅牢である。 (2)本冊、別冊ともにB5判であり、机上で扱いやすいよう配慮されている。	

	発行者	224 学研	発行者	232 あかつき教育図書
書名	新版 中学生の道徳 明日への扉		中学生の道徳	
新しい学習指導要領への対応	(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、学びを可視化できる思考ツールや、より深く学ぶための四つのステップを通して、生徒の主体的な学習態度を育むよう工夫されている。また、教材本文の前に主題名を置かないことで、生徒が主体的に課題を発見し、生き方についての考えを深める学習ができるよう工夫されている。 (2)各教科との関連を図った教材が配されている。SDGs、多様性、キャリアを全学年でユニット化し、一つのテーマを多面的・多角的に学ぶことを通して、現代的な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。 (3)教科の目標に照らし、生徒の多面的・多角的な思考を促し、人間としての生き方を深く考えられるよう構成されている。		(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、各教材の冒頭に内容項目を示さないことで、主体的な学びを促すよう配慮されている。問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習を通して、考えを深められるよう工夫されている。ねらいにせまる問いが示され、自己を見つめ、生き方についての考えを深めることができるよう工夫されている。 (2)各教科との関連を図った教材が配されている。いじめ、情報モラル、キャリア、共に生きる社会をユニット化し、学びを広げ、深められる構造になっており、現代的な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。 (3)教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、人間としての生き方を深く考えられるよう構成されている。	
内容	(1)最重点テーマを「生命の尊さを育むこと」と設定しており、本県の実施策と合致している。 (2)発達の段階に即して、様々な生き方から学ぶことができるよう、幅広い分野で活躍する人や、先人に関する教材がバランスよく、視野の広がりも考慮した配列となっている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、生徒の発達に応じた教材が系統的に配されている。重点項目には、複数の教材が用いられている。 文章表記や表現は、中学校で学習する漢字や固有名詞にはふりがなが付されており、記述量も適切である。 (3)様々な地域教材や、伝統文化を取り扱った教材が全学年に配されている。 (4)記載された二次元コードから、動画や写真、ワークシートを活用し、生き方についての考えを深められるよう配慮されている。		(1)生命尊重、人権教育に重点を置きながら、多様な教材や現代的課題を扱う等、本県の実施策と合致している。 (2)発達の段階に即して、物語だけでなく、詩やエッセイ、漫画や新聞記事を基に考える教材等、生徒の学習意欲を喚起する教材がバランスよく配されている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、生徒の発達に応じた教材が系統的に配されている。重点項目には複数の教材が配されている。 文章表記や表現は、小学校までに学習した漢字を使用し、難しい表現を避け、読解に時間がかからないように工夫されている。 (3)様々な地域教材や、伝統文化を取り上げ、興味・関心を高められるようにしている。 (4)記載された二次元コードから、動画や写真など補助資料を活用し、学習の広がりや深まりを促すことができるよう配慮されている。	
造本	(1)印刷は鮮明で、目に優しい色彩になっている。表紙、装丁、紙質は適切である。製本は開きやすく、堅牢である。 (2)AB判で、余白を適度に確保したゆとりある仕様になっている。		(1)印刷は鮮明で、読み手に優しいフォントを使用している。表紙・装丁・紙質は適切で、製本は堅牢である。 (2)軽量で持ち運びしやすいB5判となっており、重さに配慮されている。	

	発行者	2 3 3 日本教科書		
書名	道徳 中学校 1 生き方から学ぶ 道徳 中学校 2 生き方を見つめる 道徳 中学校 3 生き方を創造する			
新しい学習指導要領への対応	(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教材の視覚化を図ることで、主体的に課題を発見し、解決に向かえるよう工夫されている。教材の文末に示された問いや巻末付録のウェルビーイングカードを活用することで、他者との対話を通して、多面的・多角的に考え、学習活動が充実できるよう工夫されている。 (2)情報モラル、いじめなど学校生活の中で陥りやすい場面を積極的に取り上げたり、リアルに描いた教材を配したりすることで、生徒が自分事として考えることができる内容となっており、現代的な諸課題に対応した資質・能力が育まれるよう工夫されている。 (3)教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、人間としての生き方を深く考えられるよう構成されている。			
内容	(1)「いじめを起こさない・許さない」の教材がユニット化され、重点的に考えられるように配慮され、本県の教育施策と合致している。 (2)発達の段階に即して、生徒が自らの生き方として考えを深めることができるように三年間を通して同じ登場人物のシリーズ教材が配されている。 四つの視点及び内容項目は相互の関連が図られ、内容項目順に掲載され、生徒の実態に応じたカリキュラム編成がしやすいように工夫されている。 文章表記や表現は、中学校で学習する漢字や固有名詞にはふりがなが付されており、記述量も適切である。 (3)様々な地域の伝統文化や先人の業績等を扱った教材が全学年に配されている。 (4)記載された二次元コードから、補足的資料を活用することで、きめ細かな学習活動ができるよう配慮されている。			
造本	(1)印刷は鮮明で、表紙、装丁、紙質も適切である。製本は堅牢で、開きやすい作りになっている。 (2)判型はA B判で、縦書き横書きともに読みやすくなるように配慮されている。			

令和 7 年度使用教科用図書

種目 特別支援

選 定 資 料

教科用図書君津採択地区協議会

〈選定にあたっての観点〉

1 内容について

(1) 障害の状態や発達の段階及び特性への配慮や工夫

学習指導要領の各教科の目標の達成に向けて、児童生徒の障害の状態や発達の段階及び特性への配慮がなされているか。

(2) 日常生活との関連

児童生徒の障害の状態や発達の段階及び特性に応じた使い方ができ、日常生活に必要なことが取り上げられているか。

(3) 教材の分量

絵と文字のバランス、学習課題となる情報の量などが適切であるか。

(4) 学習を促す教材の配慮

興味・関心を広げ、学習意欲を高めていけるように教材が工夫されているか。

2 組織・配列について

(1) 系統性

教科の系統性や児童生徒の発達の段階及び特性に照らし、適切な編集となっているか。

(2) 学習活動上の便宜

学習のねらいを明確にすることができ、教材の配列にも工夫があり、学習が進めやすいように編成されているか。

3 表現について

(1) 発達の段階及び特性への配慮

児童生徒にとって用字・用語が適切で理解しやすいか。

(2) 表記・表現

図表・写真・絵などが学習内容に適合しているか。

(3) 意匠（デザイン）

見やすい構成で配色や色彩が適切であるか。

4 造本について

(1) 素材

紙質がよく、印刷が鮮明で、製本が丈夫であるか。

(2) 障害の状態への配慮

表紙・落丁などが親しみやすく、障害の特性等に応じた工夫がされているか。

(3) 扱いやすさ

持ち運びやページめくりなど、大きさや扱いやすさに配慮されているか。

令和6年7月8日

資料1

文責 関口洋平（富津市立大佐和中）

令和7年度使用附則第9条本の調査について
（学校教育法附則第9条の規定による）

1. 令和7年度使用図書調査冊数一覧

（ ）は県で新たに採択された一般図書

	国 語	算数・数学	生 活	職業・家庭	外国語	計
県採択本 （新）	5 2 （7）	2 6 （2）	3 4 （2）	2 3 （0）	9 （0）	1 4 4 （1 1）
君津地区 採択本	5 2 （7）	2 6 （2）	3 3 （2）	2 3 （0）	9 （0）	1 4 3 （1 1）
君津地区 非採択	0	0	1 （0）	0	0	1

2. 令和7年度使用附則第9条本についての調査内容

調査1 ①令和7年度使用「県の新採択本」の調査

国語（7冊），算数・数学（2冊），生活（2冊），職業・家庭（0冊），
外国語（0冊）の 計11冊

調査2 ②令和6年度県採択本の中で当地区不適切と考える図書の見直し・再調査

国語（0冊），算数・数学（0冊），生活（1冊），職業・家庭（0冊），
外国語（0冊）の 計1冊

調査3 ③令和6年度県採択本で引き続き採択としたい本の再調査

国語（45冊），算数・数学（24冊），生活（31冊），職業・家庭（23
冊），外国語（9冊）の 計132冊

3. 選定にあたっての基本的な考え方

①県採択本は、全県の立場から、おおむね多様な障害、発達段階に即していると考え。このことから、県で採択された図書は、本地区でも採用する方向で調査した。

②教師側からの視点として、児童生徒の学習を支援するための扱いやすさや丈夫さが適切であること、日常生活に必要なことが取り上げられ年間を通した使用に対応できることが要件となる。

③児童生徒の発達の視点から、視覚的に見やすい構成（配色、色彩、文字の大きさ等）であることが要件となる。

④昨年度採択された図書は、原則継続採択とする。また、発行年度の古いものは、内容などが現在の教育及び児童生徒の興味関心に対応しているかどうかを検討した。

⑤年間をとおした使用には量が少ない等、課題のある図書があるが、特別支援学級では児童生徒の発達段階及び特性に応じて教師が工夫して使用するため、それらも含めて選定した。

4. その他

①不適切と考えられた図書については、「別紙資料2」に、その理由を記載。

資料 2

県で採択され、本地区で採択を否としたい附則 9 条本一覽

[illegible]